

令和6年2月 袖ヶ浦市定例記者会見

日時 令和6年2月13日（火）
午前10時00分から
場所 北庁舎3階会議室

《発表事項》

- | | | |
|---|---|------------|
| 1 | ～令和6年度～
当初予算案の概要 | 【財政課】 |
| 2 | ～キャッシュレス決済によるポイント還元～
「そでがうら春の買物大作戦」実施 | 【商工観光課】 |
| 3 | ～火を消して 不安を消して つなぐ未来～
「令和6年春季火災予防運動」実施 | 【消防本部予防課】 |
| 4 | ～地域防災力の強化～
「袖ヶ浦市消防団更新車両引渡式」挙行 | 【消防本部総務課】 |
| 5 | ～第27回図書館を使った調べる学習コンクール（全国）～
「小学生の部で文部科学大臣賞」受賞 | 【総合教育センター】 |
| 6 | ～袖ヶ浦市の縄文時代の貝塚を知っていますか？～
「山野貝塚見学会」開催 | 【生涯学習課】 |
| 7 | ～国重要無形民俗文化財「上総掘りの技術」の今を知る～
「重要無形民俗文化財上総掘りの技術 講演会
ー上総掘りを伝えるためにー」開催 | 【郷土博物館】 |

8

～大規模災害への備えとして～

【防災安全課】

「災害時における入浴施設の開放等に関する協定」締結

情報提供済

1

～令和6年度～
当初予算案の概要

令和6年度当初予算案について、一般会計は、前年度比13億3,000万円増の296億5,000万円を計上しており、当初予算規模として6年連続の増加で過去最高額となりました。

また、特別会計等は、国民健康保険特別会計に61億1,200万円を、後期高齢者医療特別会計に9億3,300万円を、介護保険特別会計に49億6,400万円を、下水道事業会計に24億6,600万円を計上し、これら特別会計等の総額は、前年度比1億4,700万円増の144億7,500万円となり、令和6年度当初予算案の総額は、前年度当初予算と比較して14億7,700万円増の441億2,500万円を計上しています。

令和6年度は、本市が目指す将来の姿である「みんなでつくる 人つどい 緑かがやく 安心のまち 袖ヶ浦」の実現に向けて、2年目となる第2期実施計画の取組を着実に推進するための予算を編成しました。

初めに、新年度に重点的に取り組む事項3点について、まず1点目に、「安心して子育てできるまち」への取組として、百目木公園内に新設する幼保連携型認定こども園の整備支援、妊娠期から子育て期までを切れ目なくサポートするための母子手帳アプリの導入に係る費用などを計上しました。

2点目には、「安全で安心して暮らせるまち」への取組として、防災拠点を構築する庁舎の整備、被災者支援システムの導入、市が管理する河川への水位計及び監視カメラの設置に係る費用などを計上しました。

3点目には、「だれもが住みたい・住み続けたいまち」への取組として、デマンド型乗合送迎サービス「チョイソコがうら」の実証運行地区拡大に係る費用などを計上しました。

加えて、実施計画の施策分野に係る主な取組につきましては、子育て支援として、放課後児童クラブの奈良輪小学校区での新規開設に係る費用を計上しました。また、教育環境の整備として、生徒数の増加に対応するため、昭和中学校増築校舎の工事のほか、根形中学校及び蔵波中学校の老朽化したトイレの改修工事に係る費用を計上しました。



そして、交通安全対策として、ヘルメットの着用促進と着用率の向上を図るため、自転車乗車用ヘルメットの購入費の補助に係る費用を計上しました。また、災害対応力の向上を図るため、消防団第13分団詰所の建て替え工事に係る費用を計上しました。

その他に、地球温暖化対策として電気自動車の公用車の購入に係る費用や、交通利便性の向上と安全な通学路の確保のため、三箇横田線と広域農道との交差点改良工事に係る費用を計上しました。

※詳細は、別冊をご覧ください。

問合せ先

財政部財政課 担当：森本 電話：0438(62)2404



令和6年度当初予算案の主な事業＜施策分野別＞

一部新規：13件、拡充：2件

※再掲を除く

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
1 子育て・教育・文化	総合健康相談事業 【一部新規】	10,800	妊産婦、乳幼児及び成人等の心身の健康に関する相談、指導等の場を提供し、広く市民の健康保持増進を図る。 また、新規に母子手帳アプリを導入することにより、 <u>幼児健康診査問診票の入力や予約をアプリから行えるなどの利便性を高めるとともに、プッシュ型の情報発信により、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う。</u> 導入費用 8,666千円 維持費用 1,283千円他
	放課後児童クラブ支援事業 【一部新規】	158,647	保護者が昼間家庭にいない小学生に、放課後の適切な遊びと生活の場を提供するため、放課後児童クラブの運営と民設放課後児童クラブへの助成を行う。 また、4月より奈良輪小学校区で新たに2クラブの放課後児童クラブを開設する。 放課後児童クラブ補助金（17クラブ） 123,340千円 指定管理料等（4クラブ） 34,224千円他
	外国語教育支援事業 【拡充】	76,485	外国語指導助手（ALT）を1名増員し11名体制とすることで、幼稚園・小学校の体験的外国語活動及び小・中学校の外国語教育の更なる充実を図る。また、児童・生徒のコミュニケーション能力を養うとともに、国際性豊かな児童・生徒を育成する。 ALT報酬 45,807千円 ALTコーディネーター報酬（1名分） 2,162千円他
	昭和中学校校舎増築事業 【一部新規】	126,809	昭和中学校に通学する生徒数の増加に伴い不足する教室等を整備するため、校舎を増築し教育環境の整備を図る。 （令和6年度は増築校舎の基本・実施設計を完了させ、校舎増築工事に着手する。） 校舎増築基本・実施設計委託（継続費） 32,421千円 校舎増築工事（継続費） 93,103千円他
	中学校環境整備事業 【一部新規】	128,478	老朽化した学校のトイレの排水設備等の更新、和式便器から洋式便器への改修及び床の乾式化を行い、衛生的で良好な教育環境を整備する。 根形中学校校舎棟トイレ改修工事 54,648千円 蔵波中学校特別教室棟トイレ改修工事 67,265千円他
2 健康・医療・福祉	総合健康相談事業 【一部新規】 ※再掲	10,800	妊産婦、乳幼児及び成人等の心身の健康に関する相談、指導等の場を提供し、広く市民の健康保持増進を図る。 また、新規に母子手帳アプリを導入することにより、 <u>幼児健康診査問診票の入力や予約をアプリから行えるなどの利便性を高めるとともに、プッシュ型の情報発信により、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う。</u> 導入費用 8,666千円 維持費用 1,283千円他

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所を下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	重層的支援体制整備事業 【一部新規】	23,836	対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施することにより、地域住民の複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備する。 <u>令和6年度より重層的支援体制整備事業を開始する。</u> アウトリーチ等を通じた継続的支援事業費等 6,775千円 参加支援事業委託料 12,483千円 多機関協働事業費 4,578千円
	地域包括支援センター委託事業 【一部新規】	56,176	高齢者の増加による相談件数の増への対応、高齢者虐待、生活困窮等複合的課題を抱える者への対応をはじめ、自立支援・重度化防止の推進に向け、円滑な対応ができるよう地域包括支援センターを増設し体制の強化を図る。 <u>令和5年度は長浦地区及び平川地区に開設しており、令和6年度は昭和・根形地区の事業者選定を進める。</u> 委託料 56,000千円他
3 防災・防犯・環境	災害情報等伝達手段確保事業 【一部新規】	17,270	災害時の情報伝達手段として重要な役割を担う防災行政無線の保守管理を適切に行うとともに、IP無線や生活安全メール気象警報連携システムの運用を適切に行う。 <u>また、災害時における業務の効率化及び庁内の情報連携の円滑化を図り、迅速な被災者支援を実施するため、被災者支援システムを導入し、災害対応業務のIT化を図る。</u> 被災者支援システム導入関連 4,220千円 防災行政無線保守点検 4,385千円 IP無線利用料 1,056千円他
	交通安全対策事業 【一部新規】	7,779	警察署や交通安全協会等の関係機関・団体と連携し、子どもや高齢者を対象とした交通安全教室の開催や広報・啓発活動により市民の交通安全意識を高め、交通事故防止に向けた交通ルールの順守と交通マナーの向上を図る。 <u>また、自転車乗車用ヘルメット購入費の補助を行う事で、ヘルメット着用促進と着用率の向上を図る。</u> 交通安全連絡協議会補助金 720千円 高齢者運転免許証自主返納支援事業助成金 135千円 自転車乗車用ヘルメット購入費補助金 6,480千円他
	無線県域及び共同指令センター運営事業 【一部新規】	68,964	県域整備した消防救急デジタル無線を活用し、ちば消防共同指令センターでの消防指令業務の効率化及び災害情報の一元化を図り、速やかな災害対応と相互応援体制の強化を図る。 ちば消防共同指令センター運用経費負担金 55,425千円 消防救急無線設備維持管理負担金 4,598千円 <u>千葉県防災行政無線再整備工事負担金 8,941千円</u>
	消防団詰所建設事業 【一部新規】	52,090	地域に密着した消防団の活動拠点を整備し、災害時の即応体制を図る。 <u>第13分団建設工事 42,416千円他</u> <u>第13分団解体工事 5,632千円</u> <u>第13分団地耐力調査委託料 173千円</u> 第18分団アスベスト・土壌分析調査委託料 976千円 第18分団土地境界確定業務委託料 2,860千円他
	公用車電気自動車導入事業 【一部新規】	6,315	地球温暖化防止（温室効果ガスの排出抑制）に向けた取組を推進するため、電気自動車の公用車を導入する。 普通乗用車 5,567千円 外部供給機 748千円

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
4 都市形成・都市基盤	水防事業 【一部新規】	4,346	市管理河川へ水位測定機器及びカメラを設置し、WEB公開する。 <u>危機管理型水位計及び監視カメラ設置工事 4,343千円他</u>
	地域公共交通づくり事業 【拡充】	89,200	地域住民の交通利便性を確保するため、既存バス路線の運行を維持するとともに、利便性向上を図る。また、事業者と協力し、地域内の新たな移動手段を確保するための取組「チョイソコがうら」について、引き続き実証運行する。なお、実証運行を行う地区として、10月から市内全域に拡大する。 デマンド交通実証事業負担金 【 4月～9月（長浦地区）】 17,398千円 【10月～3月（市内全域）】 34,425千円 <u>袖ヶ浦市地域公共交通活性化協議会補助金 381千円</u> バス路線開設運行費補助金及びバス路線維持費補助金 36,680千円 他
財活6 政動・市民	全庁LANシステム再整備事業 【一部新規】	37,019	<u>庁舎整備事業に併せ、南庁舎等へネットワーク整備を実施するとともに、セキュリティ対策を講じ安定的な住民サービスの提供を図る。</u> 全庁LANシステム再整備支援 37,019 千円

別冊

令和 6 年度当初予算案の概要

袖 ヶ 浦 市

令和6年度当初予算案の概要

I 会計別予算額

1 一般会計及び各特別会計

(単位：千円)

会 計 名		令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減 額	増減率 (%)
一 般 会 計		29,650,000	28,320,000	1,330,000	4.7
特別 会計	国 民 健 康 保 険	6,112,000	6,203,000	▲ 91,000	▲ 1.5
	後 期 高 齢 者 医 療	933,000	812,000	121,000	14.9
	介 護 保 険	4,964,000	4,944,000	20,000	0.4
	小 計	12,009,000	11,959,000	50,000	0.4
合 計		41,659,000	40,279,000	1,380,000	3.4

2 下水道事業会計

(単位：千円)

区 分		令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減 額	増減率 (%)
収 益 的 収 支	収 入	1,744,000	1,777,000	▲ 33,000	▲ 1.9
	支 出	1,621,000	1,667,000	▲ 46,000	▲ 2.8
資 本 的 収 支	収 入	415,000	205,000	210,000	102.4
	支 出	845,000	702,000	143,000	20.4
合 計	収 入	2,159,000	1,982,000	177,000	8.9
	支 出	2,466,000	2,369,000	97,000	4.1

II 一般会計予算

1 当初予算額の推移

(単位：千円)

年 度	当 初 予 算 額	対 前 年 増 減 額	増減率 (%)
令 和 2 年 度	25,910,000	1,370,000	5.6
令 和 3 年 度	27,110,000	1,200,000	4.6
令 和 4 年 度	28,230,000	1,120,000	4.1
令 和 5 年 度	28,320,000	90,000	0.3
令 和 6 年 度	29,650,000	1,330,000	4.7

2 財政調整基金の状況

(単位：千円)

令和5年度末 現在高（見込）	令和6年度中増減		令和6年度末 現在高（見込）
	積立金	取崩額	
3,025,875	151,379	950,000	2,227,254

3 地方債の状況

(単位：千円)

令和5年度末 現在高（見込）	令和6年度中増減		令和6年度末 現在高（見込）
	借入（見込）	償還（見込）	
16,856,902	2,229,100	1,770,955	17,315,047

4 国の補正予算を活用し令和5年度2月補正予算で前倒しして予算化する事業

(一般会計)

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額	備考
1	自転車利活用推進事業	自転車通行空間整備工事(市道今井坂戸線他)	5,500	
2	橋梁長寿命化修繕事業	橋梁定期点検委託(南袖大橋他)【市道21橋分】	23,551	
合 計			29,051	

※令和6年度当初予算に計上を予定していた事業の一部について、国の令和5年度補正予算を活用し、令和5年度2月補正にて予算計上（繰越明許）し、令和6年度に実施するものです。

5 歳入内訳

(単位:千円)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較 A-B	増減率 (A-B)/B(%)
	予算額 A	構成比 (%)	予算額 B	構成比 (%)		
1 市 税	15,115,931	51.0	14,582,840	51.5	533,091	3.7
2 地 方 譲 与 税	374,126	1.3	388,860	1.4	▲ 14,734	▲ 3.8
3 利 子 割 交 付 金	3,900	0.0	3,700	0.0	200	5.4
4 配 当 割 交 付 金	55,100	0.2	58,000	0.2	▲ 2,900	▲ 5.0
5 株式等譲渡所得割交付金	43,000	0.1	49,600	0.2	▲ 6,600	▲ 13.3
6 法 人 事 業 税 交 付 金	143,100	0.5	141,700	0.5	1,400	1.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,442,700	4.9	1,619,300	5.7	▲ 176,600	▲ 10.9
8 ゴルフ場利用税交付金	88,000	0.3	91,900	0.3	▲ 3,900	▲ 4.2
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
10 環 境 性 能 割 交 付 金	34,900	0.1	31,800	0.1	3,100	9.7
11 地 方 特 例 交 付 金	106,000	0.4	142,000	0.5	▲ 36,000	▲ 25.4
12 地 方 交 付 税	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
13 交通安全対策特別交付金	8,000	0.0	8,000	0.0	0	0.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	172,595	0.6	385,913	1.4	▲ 213,318	▲ 55.3
15 使 用 料 及 び 手 数 料	442,133	1.5	429,697	1.5	12,436	2.9
16 国 庫 支 出 金	4,608,841	15.5	4,439,489	15.7	169,352	3.8
17 県 支 出 金	2,303,387	7.8	2,052,648	7.2	250,739	12.2
18 財 産 収 入	29,845	0.1	26,479	0.1	3,366	12.7
19 寄 附 金	67,000	0.2	63,000	0.2	4,000	6.3
20 繰 入 金	1,228,455	4.1	1,178,000	4.2	50,455	4.3
21 繰 越 金	300,000	1.0	300,000	1.1	0	0.0
22 諸 収 入	823,886	2.8	553,873	2.0	270,013	48.7
23 市 債	2,229,100	7.5	1,743,200	6.2	485,900	27.9
歳 入 合 計	29,650,000	100.0	28,320,000	100.0	1,330,000	4.7

6 市税内訳

(単位:千円)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較 A-B	増減率 (A-B)/B(%)
	予算額 A	構成比 (%)	予算額 B	構成比 (%)		
市 民 税	5,186,875	34.3	5,031,395	34.5	155,480	3.1
個 人	3,891,723	25.7	3,781,906	25.9	109,817	2.9
法 人	1,295,152	8.6	1,249,489	8.6	45,663	3.7
固 定 資 産 税	8,601,975	56.9	8,248,507	56.6	353,468	4.3
軽 自 動 車 税	204,971	1.4	203,391	1.4	1,580	0.8
市 た ば こ 税	524,000	3.5	515,000	3.5	9,000	1.7
都 市 計 画 税	588,110	3.9	580,047	4.0	8,063	1.4
入 湯 税	10,000	0.1	4,500	0.0	5,500	122.2
市 税 合 計	15,115,931	100.0	14,582,840	100.0	533,091	3.7

構成比について、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(主な歳入の特徴)

市税において、個人市民税は、直近の経済状況や人口の動向から、前年度対比1億981万7千円増の38億9,172万3千円と見込んだ。

法人市民税は、直近の傾向や企業の業績見込み等から、前年度対比4,566万3千円増の12億9,515万2千円を見込んだ。

固定資産税のうち、土地については地価の上昇により増額を見込み、家屋については家屋の新築や増築が顕著なため増額を見込み、償却資産については市内事業者の設備投資などにより増額を見込み、全体として前年度対比3億5,346万8千円増の86億197万5千円を見込んだ。

軽自動車税は、令和5年度の登録台数の傾向等から、前年度対比158万円増の2億497万1千円を見込んだ。

市たばこ税は、近年の傾向等から、前年度対比900万円増の5億2,400万円を見込んだ。

入湯税は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による社会経済活動の活性化により、前年度対比550万円増の1,000万円を見込んだ。

市税全体として、前年度対比5億3,309万1千円増の151億1,593万1千円を見込んだ。

地方消費税交付金は、事業者が11月末日までに納めた消費税を当該年度中に交付する仕組みであるが、令和6年度は、11月末日が休日のため、多くの事業者の11月分の納税が12月となり、税収の一部が翌年度に繰り越されることから、前年度比1億7,660万円減の14億4,270万円を見込んだ。

国庫支出金は、児童手当交付金、就学前教育・保育施設整備交付金などの増により、前年度対比1億6,935万2千円増の46億884万1千円を見込んだ。

県支出金は、保育所運営費負担金、障害児通園事業負担金などの増により、前年度対比2億5,073万9千円増の23億338万7千円を見込んだ。

繰入金は、市債管理基金繰入金、介護保険特別会計繰入金などの増により、前年度対比5,045万5千円増の12億2,845万5千円を見込んだ。

市債は、庁舎整備事業債などの増により、前年度対比4億8,590万円増の22億2,910万円を見込んだ。

7 歳出内訳

(目的別)

(単位:千円)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較 A - B	増減率 (A - B) / B(%)
	当初予算額A	構成比 (%)	当初予算額B	構成比 (%)		
1 議 会 費	271,873	0.9	266,561	0.9	5,312	2.0
2 総 務 費	4,863,689	16.4	3,925,579	13.9	938,110	23.9
3 民 生 費	12,063,972	40.7	11,027,033	38.9	1,036,939	9.4
4 衛 生 費	2,878,846	9.7	3,343,743	11.8	▲ 464,897	▲ 13.9
5 労 働 費	1,005	0.0	3,724	0.0	▲ 2,719	▲ 73.0
6 農林水産業費	648,250	2.2	591,989	2.1	56,261	9.5
7 商 工 費	634,015	2.1	575,778	2.0	58,237	10.1
8 土 木 費	1,989,356	6.7	1,893,572	6.7	95,784	5.1
9 消 防 費	1,391,741	4.7	1,338,938	4.7	52,803	3.9
10 教 育 費	2,926,343	9.9	3,487,308	12.3	▲ 560,965	▲ 16.1
11 災害復旧費	300	0.0	300	0.0	0	0.0
12 公 債 費	1,880,610	6.3	1,765,475	6.2	115,135	6.5
13 予 備 費	100,000	0.3	100,000	0.4	0	0.0
歳 出 合 計	29,650,000	100.0	28,320,000	100.0	1,330,000	4.7

(性質別)

(単位:千円)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較 A - B	増減率 (A - B) / B(%)
	当初予算額A	構成比 (%)	当初予算額B	構成比 (%)		
1 人件費	6,158,765	20.8	6,038,826	21.3	119,939	2.0
2 物件費	5,650,238	19.1	5,974,072	21.1	▲ 323,834	▲ 5.4
3 維持補修費	253,614	0.9	265,797	0.9	▲ 12,183	▲ 4.6
4 扶助費	7,463,031	25.2	6,740,598	23.8	722,433	10.7
5 補助費等	2,560,790	8.6	2,442,604	8.6	118,186	4.8
6 普通建設事業費	3,200,537	10.8	2,543,116	9.0	657,421	25.9
7 災害復旧事業費	300	0.0	300	0.0	0	0.0
8 公債費	1,880,610	6.3	1,765,475	6.2	115,135	6.5
9 積立金	154,280	0.5	153,173	0.5	1,107	0.7
10 投資及び出資金・貸付金	276,684	0.9	335,269	1.2	▲ 58,585	▲ 17.5
11 繰出金	1,951,151	6.6	1,960,770	6.9	▲ 9,619	▲ 0.5
12 予備費	100,000	0.3	100,000	0.4	0	0.0
歳 出 合 計	29,650,000	100.0	28,320,000	100.0	1,330,000	4.7

当初予算に係る性質の区分方法についても、地方財政状況調査に基づく集計方法としたため、舗装修繕事業等の工事請負費を維持補修費から普通建設事業費へ、未移行私立幼稚園等利用給付事業等の負担金を補助費等から扶助費へ、公立保育所の管理・運営に係る物件費を扶助費への変更等をしております。

上記の令和5年度予算額についても同様の性質変更を行っているため、令和5年度予算参考資料の数値と一致しません。
構成比について、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

（主な歳出の特徴）

1. 目的別歳出

総務費は、庁舎管理費などの減があるものの、庁舎整備事業【継続費】、戸籍・住民基本台帳事務費などの増により、前年度対比9億3,811万円増の48億6,368万9千円となった。

民生費は、私立保育施設等整備助成事業、介護保険サービス事業所整備事業などの減があるものの、幼保連携推進事業（認定こども園整備助成）、私立保育所児童委託事業などの増により、前年度対比10億3,693万9千円増の120億6,397万2千円となった。

衛生費は、ガウラパママ応援ギフト事業、総合健康相談事業などの増があるものの、新型コロナウイルスワクチン接種事業及び接種体制確保事業などの減により、前年度対比4億6,489万7千円減の28億7,884万6千円となった。

農林水産業費は、農道・農業用排水路維持管理費、県営経営体育成基盤整備事業（大鳥居地区）などの減があるものの、「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業、多面的機能支払交付金事業などの増により、前年度対比5,626万1千円増の6億4,825万円となった。

商工費は、千葉県誕生150周年記念5市連携事業、商工業振興経営改善普及事業などの減があるものの、企業等振興支援事業などの増により、前年度対比5,823万7千円増の6億3,401万5千円となった。

土木費は、駐車場維持管理費、橋梁長寿命化修繕事業などの減があるものの、舗装修繕事業、三箇横田線建設事業（I期1工区）などの増により、前年度対比9,578万4千円増の19億8,935万6千円となった。

消防費は、車両維持管理費、非常備消防車両整備事業などの減があるものの、消防団詰所建設事業、無線県域及び共同指令センター運営事業などの増により、前年度対比5,280万3千円増の13億9,174万1千円となった。

教育費は、中学校環境整備事業、昭和中学校校舎増築事業【継続費】などの増があるものの、蔵波小学校校舎増築事業、中学校管理工事費などの減により、前年度対比5億6,096万5千円減の29億2,634万3千円となった。

公債費は、償還金の元金及び利子の増により、前年度対比1億1,513万5千円増の18億8,061万円となった。

2. 性質別歳出

人件費は、会計年度任用職員の勤勉手当支給開始等に伴う給与・報酬の増などにより、前年度対比1億1,993万9千円増の61億5,876万5千円となった。

物件費は、地域包括支援センター委託事業、戸籍・住民基本台帳事務費などの増があるものの、新型コロナウイルスワクチン接種事業及び接種体制確保事業などの減により、前年度対比3億2,383万4千円減の56億5,023万8千円となった。

維持補修費は、公園緑地管理事業、庁舎維持補修事業などの増があるものの、小学校教育環境整備事業、ごみ処理施設長寿命化事業などの減により、前年度対比1,218万3千円減の2億5,361万4千円となった。

扶助費は、地域型保育給付事業、自立支援医療費（更生医療）等支給事業などの減があるものの、私立保育所児童委託事業、児童手当支給事業などの増により、前年度対比7億2,243万3千円増の74億6,303万1千円となった。

補助費等は、介護保険サービス事業所整備事業、千葉県誕生150周年記念5市連携事業などの減があるものの、企業等振興支援事業、私立保育所等運営費等助成事業などの増により、前年度対比1億1,818万6千円増の25億6,079万円となった。

普通建設事業費は、蔵波小学校校舎増築事業、私立保育施設等整備助成事業などの減があるものの、庁舎整備事業【継続費】、幼保連携推進事業（認定こども園整備助成）などの増により、前年度対比6億5,742万1千円増の32億53万7千円となった。

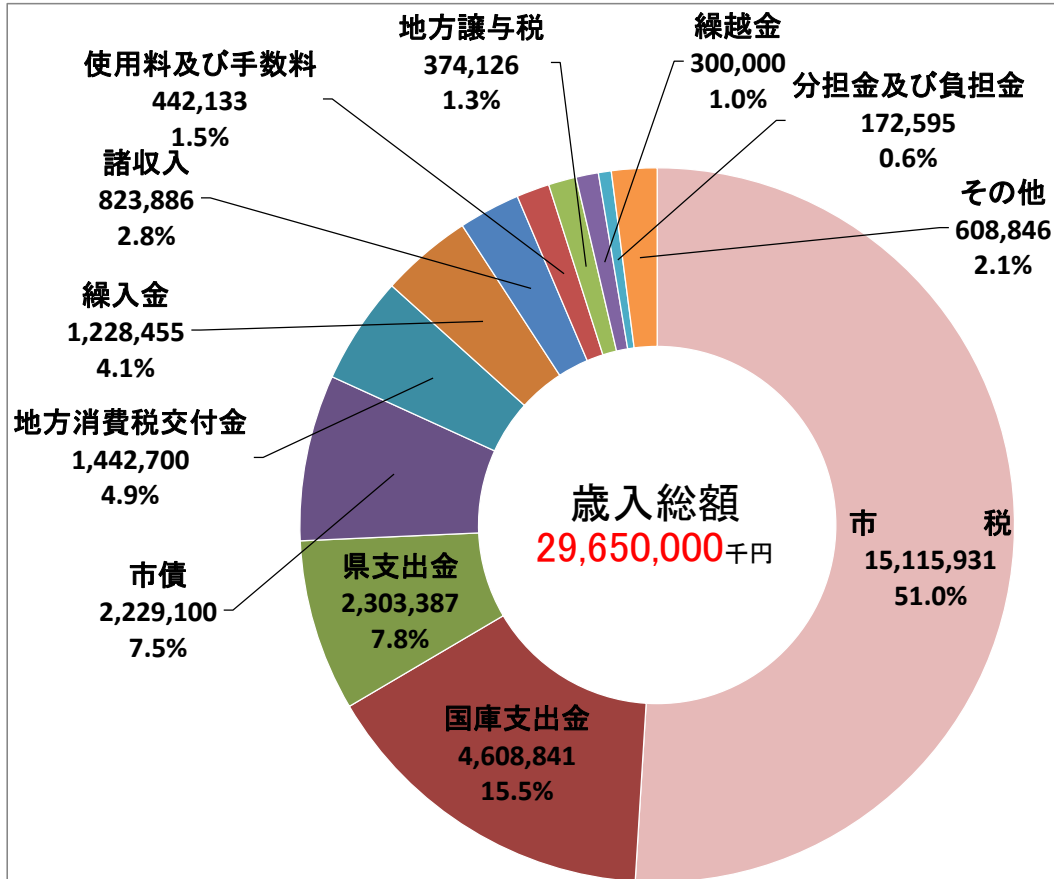
公債費は、償還金の元金及び利子の増により、前年度対比1億1,513万5千円増の18億8,061万円となった。

繰出金は、介護保険特別会計繰出金などの減により、前年度対比961万9千円減の19億5,115万1千円となった。

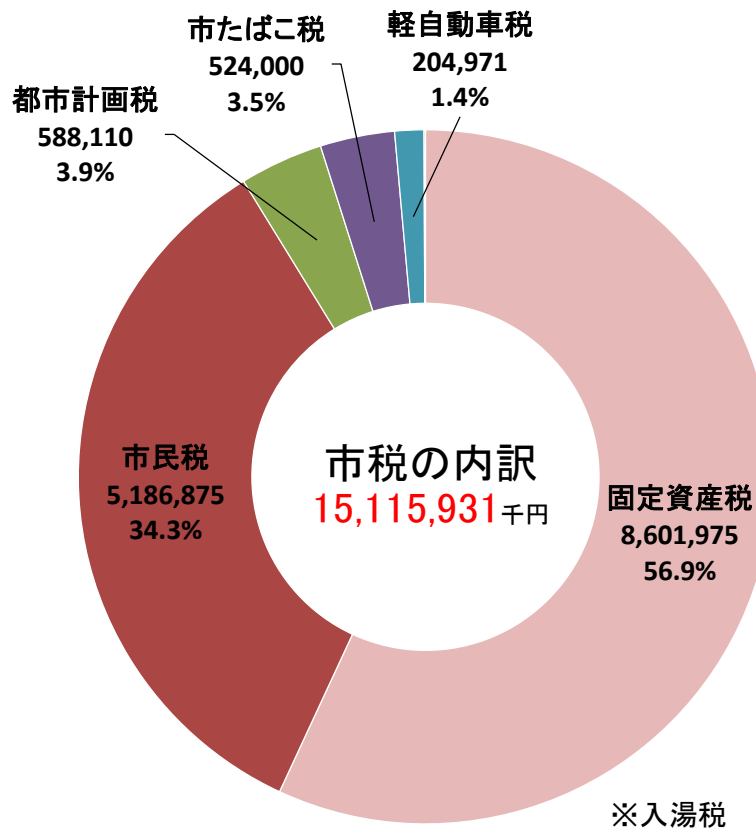
令和6年度当初予算案 歳入内訳

(単位:千円)

大きい順



大きい順

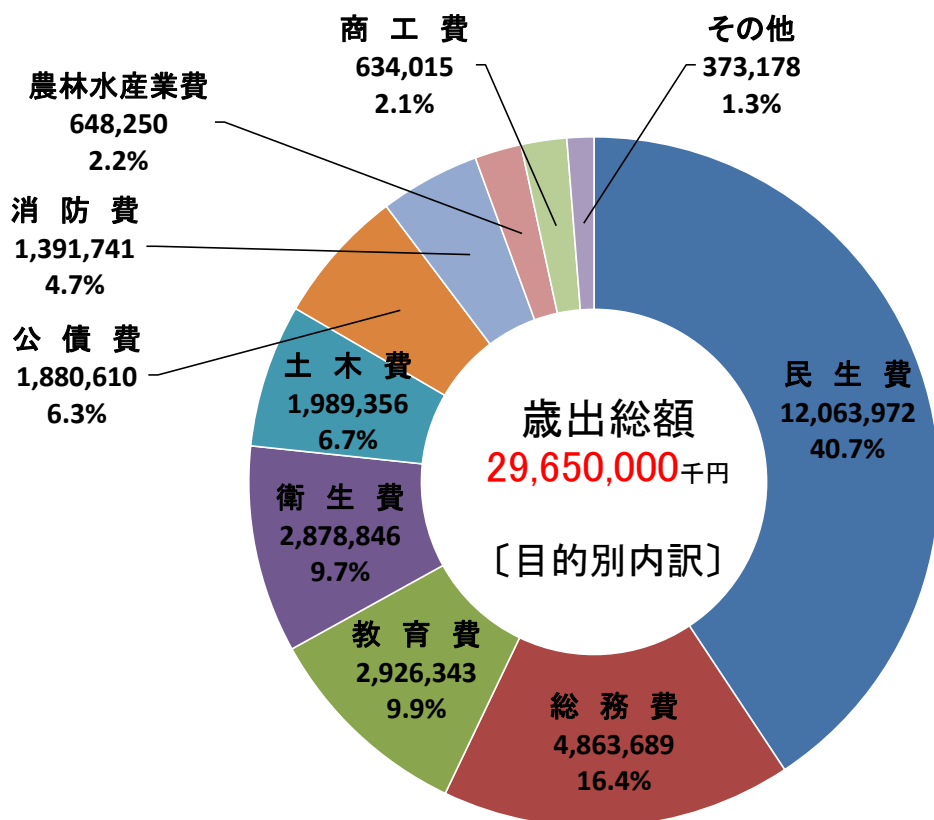


構成比について、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

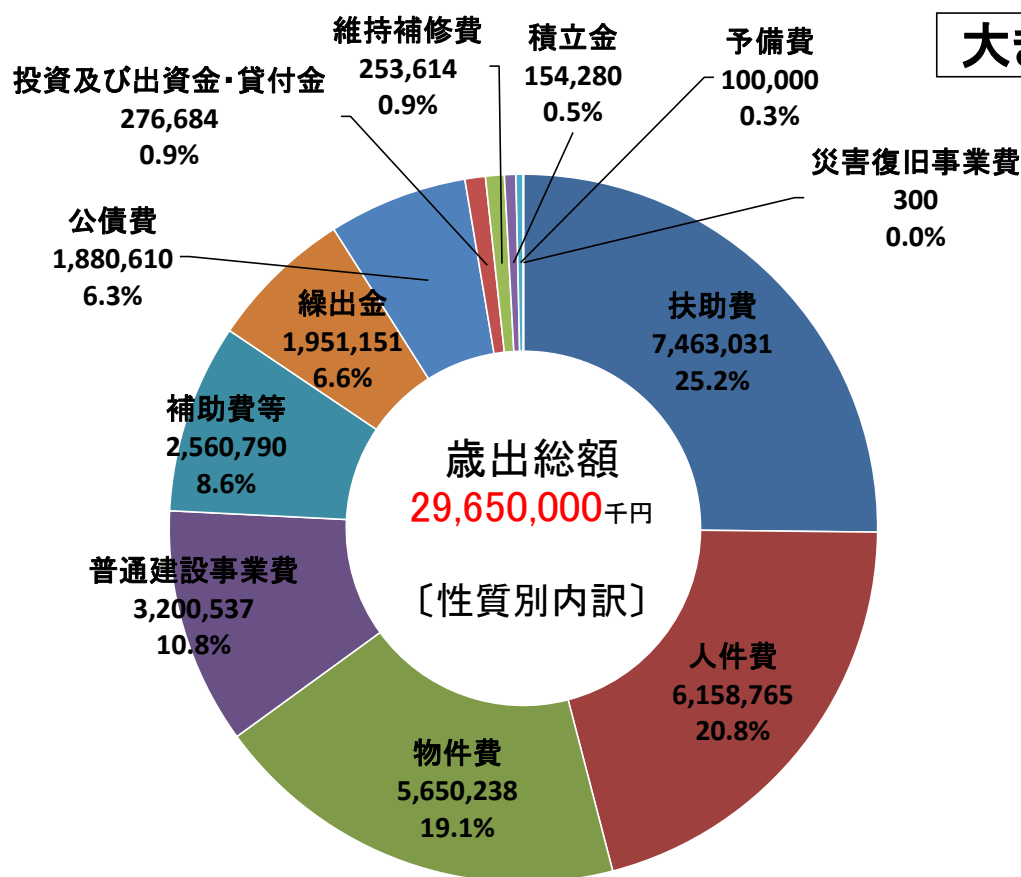
令和6年度当初予算案 歳出内訳

(単位:千円)

大きい順



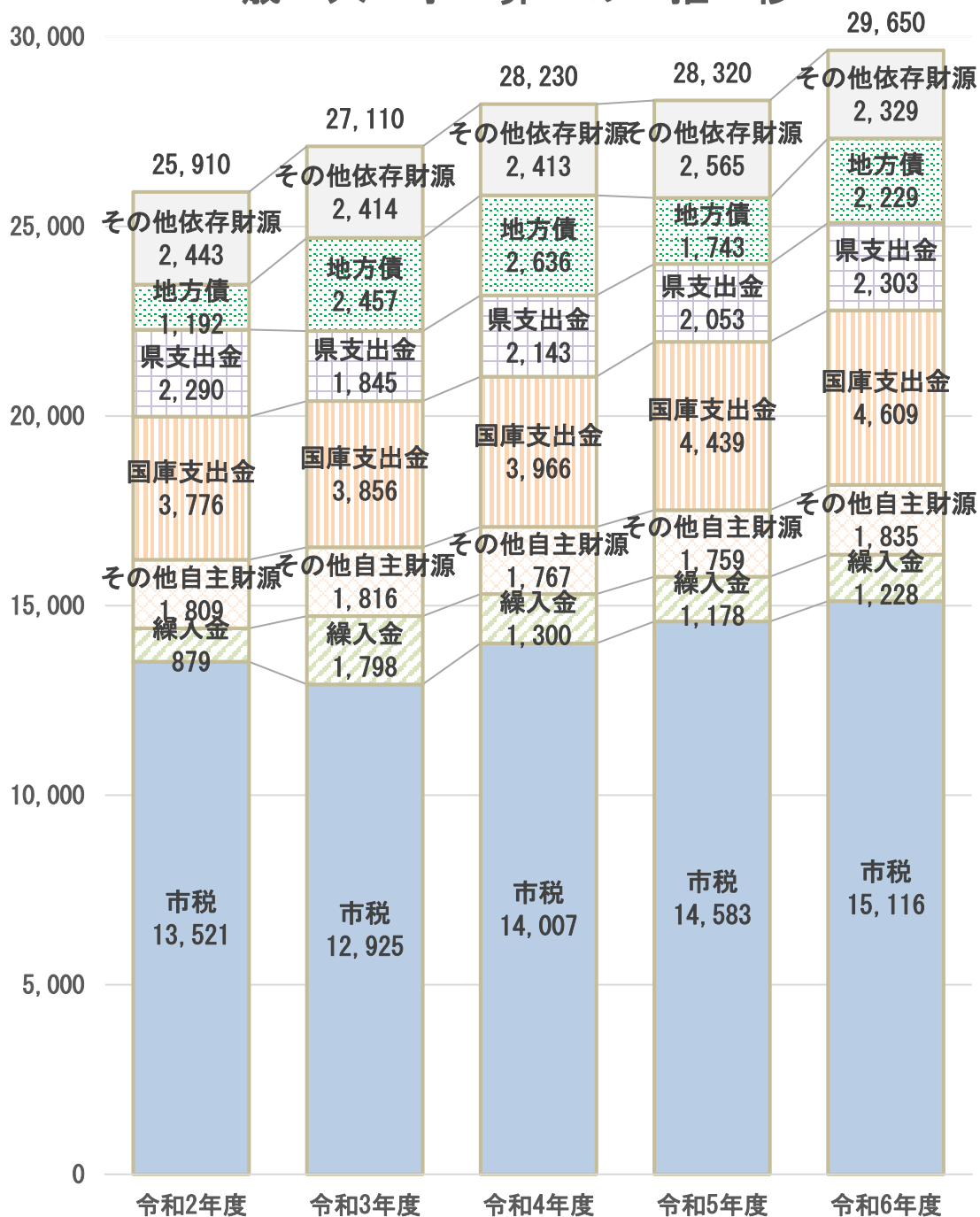
大きい順



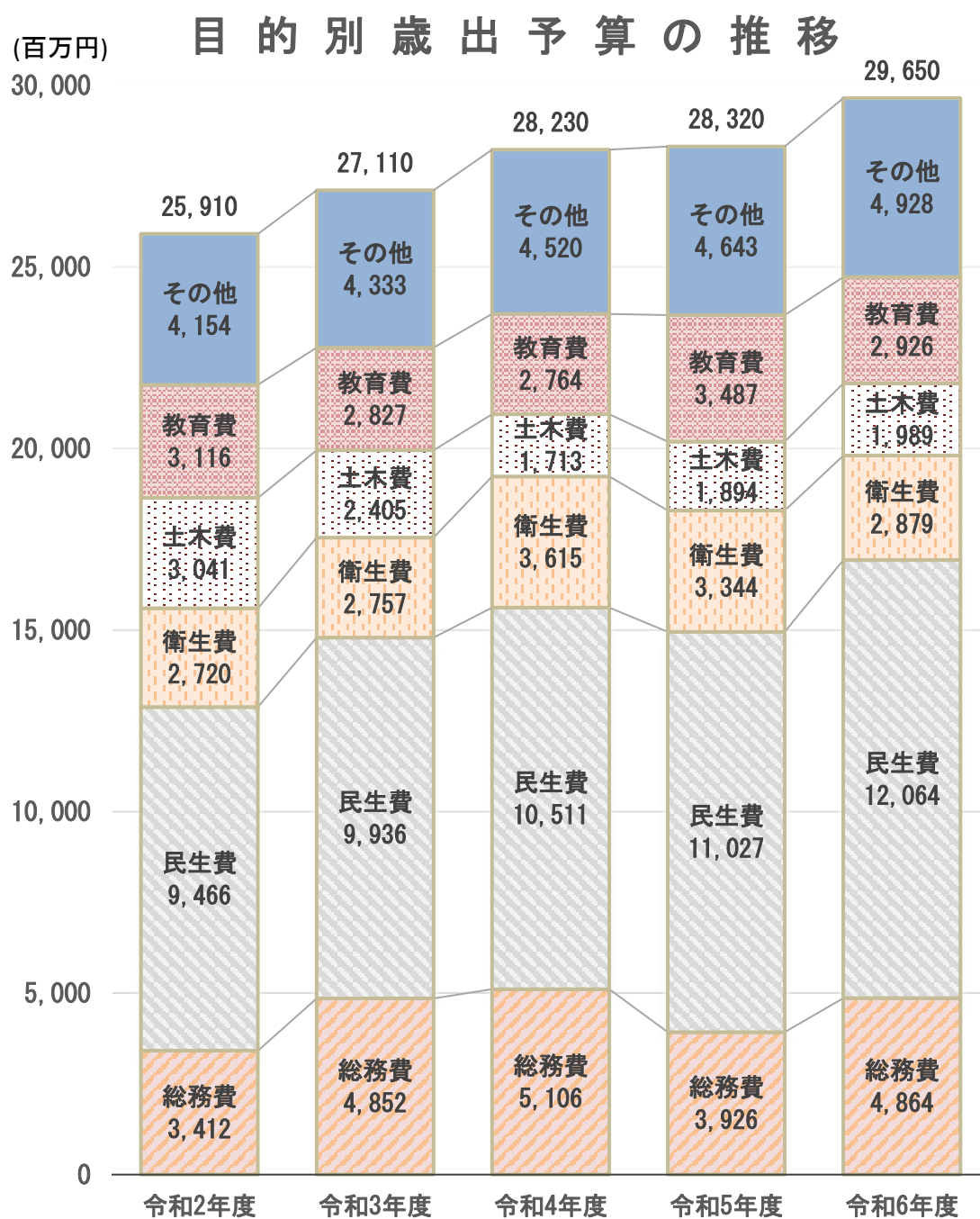
構成比について、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(百万円)

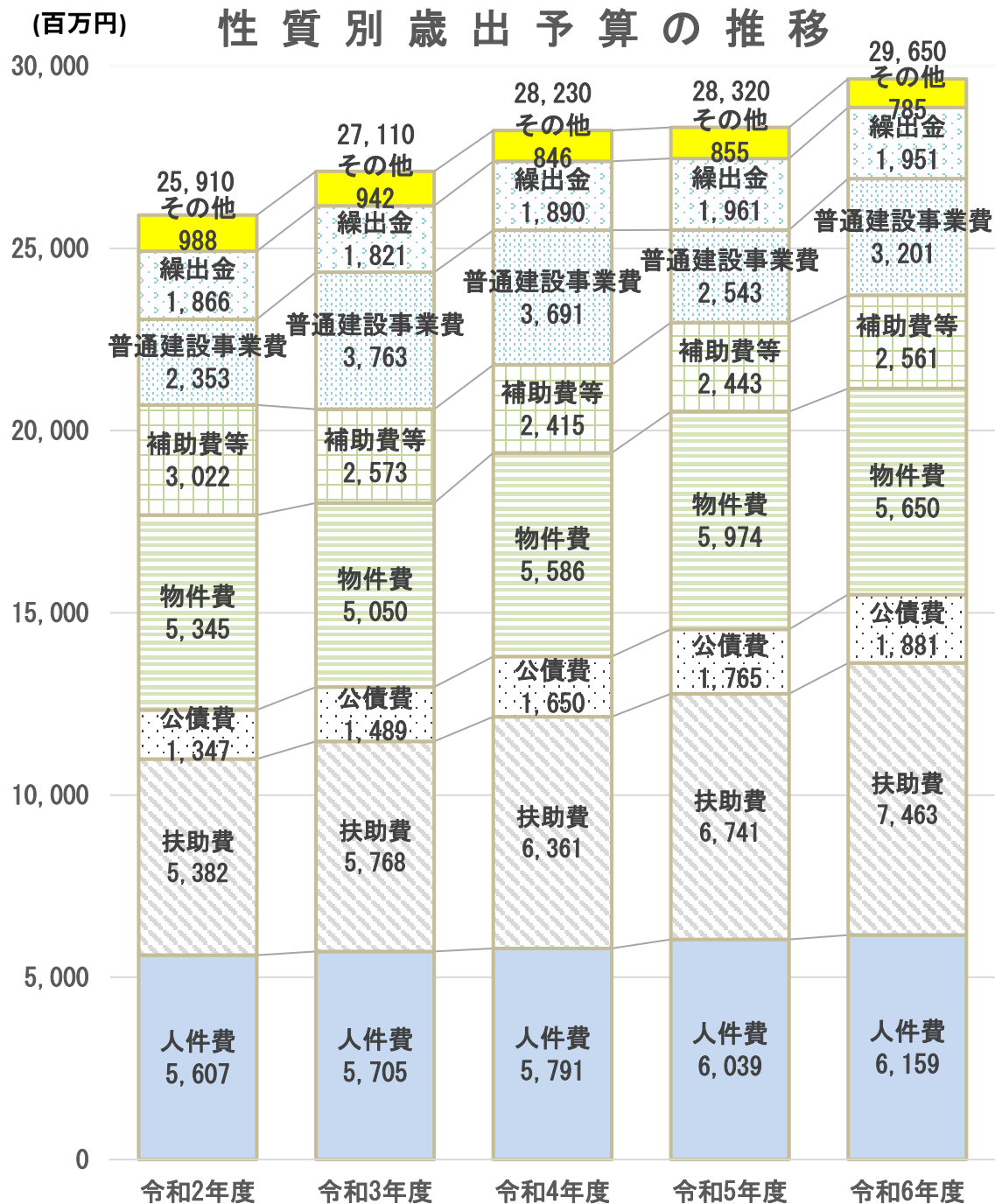
歳入予算の推移



表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。



表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。



令和6年度当初予算に係る性質の区分方法についても、地方財政状況調査に基づく集計方法としたため、舗装修繕事業等の工事請負費を維持補修費から普通建設事業費へ、未移行私立幼稚園等利用給付事業等の負担金を補助費等から扶助費へ、公立保育所の管理・運営に係る物件費を扶助費への変更等をしております。

上記の性質変更を踏まえ、令和5年度予算額についても同様の変更を行っているため、令和5年度予算参考資料の数値とは一致しません。

表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

令和6年度当初予算案の主な事業＜施策分野別＞

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所の下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
1 子育て・教育・文化	結婚相談事業	2,246	結婚希望者の出会いの機会の提供や結婚に対する機運醸成のため、結婚相談の実施や婚活イベントの開催を行い、支援を図る。 会計年度任用職員（結婚相談員）報酬 1,413千円 会計年度任用職員費用弁償・通勤手当 77千円 婚活イベント運営費 742千円 結婚相談事業消耗品等 14千円
	不妊治療費等助成事業	2,860	保険診療となってもなお高額な不妊治療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図り、不妊治療に取り組みやすい環境を整える。 (保険診療該当) 一般不妊治療・生殖補助医療費の助成 2,500千円 男性不妊検査費の助成 60千円他
	総合健康相談事業 【一部新規】	10,800	妊産婦、乳幼児及び成人等の心身の健康に関する相談、指導等の場を提供し、広く市民の健康保持増進を図る。 また、新規に母子手帳アプリを導入することにより、 <u>幼児健康診査問診票の入力や予約をアプリから行えるなどの利便性を高めるとともに、プッシュ型の情報発信により、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う。</u> 導入費用 8,666千円 維持費用 1,283千円他
	子育て世代包括支援事業	10,709	子育て世代の市民が安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う。 会計年度任用職員報酬等 9,760千円 産後ケア事業委託料 550千円他
	子ども医療費助成事業	346,779	子どもの保護者及び子ども本人の経済的負担を軽減し、子どもの健康の向上と福祉の増進を図るため、0歳から18歳年度末（高校3年生相当）までの医療費、調剤費等の全部又は一部を助成する。 医療扶助費 333,619千円 審査手数料 10,489千円他
	放課後児童クラブ支援事業 【一部新規】	158,647	保護者が昼間家庭にいない小学生に、放課後の適切な遊びと生活の場を提供するため、放課後児童クラブの運営と民設放課後児童クラブへの助成を行う。 また、 <u>4月より奈良輪小学校区で新たに2クラブの放課後児童クラブを開設する。</u> 放課後児童クラブ補助金（17クラブ） 123,340千円 指定管理料等（4クラブ） 34,224千円他
	幼保連携推進事業（認定こども園整備助成）	422,556	平川地区における幼児教育・保育環境の向上と地域での子育て支援を推進するため、令和7年4月開設予定の幼保連携型認定こども園整備を支援する。 工事請負費 2,134千円 工事等補助金 420,413千円他
	多様なニーズに応じた保育サービス事業	72,139	児童を持つ保護者が安心して子育てできるよう、多様なニーズに対応した一時預かり、延長保育、休日保育、病児・病後児保育など各種保育サービスを実施する。 私立保育所等運営費補助金 68,872千円 公立保育所会計年度任用職員給与等 3,267千円 (根形保育所で一時預かり保育を実施)

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	保育所入所待ち児童支援事業	2,400	保育所の入所要件が整っているにも関わらず、定員に空きが無いなどの理由で入所待ちとなった児童が、一時預かり事業、認可外保育施設を利用しながら希望する保育所の入所を待つ場合、利用した施設に支払った費用の一部を助成する。 保育所入所待ち児童補助金 2,400千円
	ファミリーサポートセンター事業	6,170	地域の子育て環境の向上を図るため、育児援助の希望者（利用会員）と援助希望者（提供会員）が会員となり、地域における育児の相互援助活動を推進するファミリーサポートセンターを運営する。 会計年度任用職員報酬等 5,782千円他
	地域子育て支援拠点事業	70,284	児童を持つ保護者が安心して子育てできるよう、子育て支援センターを運営する私立保育施設への助成や、「そでがうらこども館」の運営を行う。また、平川地区の幼保連携と併せて子育て支援センターの整備を推進する。 私立保育所等運営費補助金 61,764千円 そでがうらこども館会計年度任用職員報酬他 8,520千円
	小中学校基礎学力向上支援教員配置事業	35,789	学校現場では学力の個人差が大きな問題となっている。そこで、教員免許状を有する講師を市独自に採用し、個別指導を推進し、個に応じたきめ細かな指導を行う中で基礎学力の向上を図る。 ※市内小中学校各1名、大規模小学校2名配置 (小学校) 小学校基礎学力向上支援教員報酬他 23,556千円 (中学校) 中学校基礎学力向上支援教員報酬他 12,233千円
	小中学校特別支援教員活用事業	82,298	全小中学校に特別支援教員や児童支援員を配置し、特別な支援を要する児童・生徒の学習・生活上の指導・支援を行うことで、学力や社会性及び基本的な生活習慣の定着を図る。 (小学校) 小学校特別支援教員報酬他 62,969千円 (中学校) 中学校特別支援教員報酬他 19,329千円
	中学校体験活動推進事業	11,568	自然の中での体験活動を通して、感動する心や協調性、思いやり、自主性などを培い、心豊かなたくましい生徒を育成する。 対象：中学2年生 (中学校) 一般補助金 11,568千円
	小中学校情報教育推進事業	47,708	高度情報化社会に対応する児童・生徒を育成するため、コンピュータ機器を整備し、コンピュータの理解と活用を図る。また、教科学習に積極的に活用し、学習効果を高めて個に応じた教育を推進する。 (小学校) コンピュータ機器賃借料他 24,384千円 (中学校) コンピュータ機器賃借料他 23,324千円
	小中学校読書教育推進事業	33,415	学校図書館に学校司書を配置し、児童・生徒の読書意欲を高めるとともに、図書館用コンピュータ設置、図書流通システムを運用することにより、学校図書館の機能を高め、蔵書の有効活用及び読書教育の推進を図る。 (小学校) 学校司書報酬・図書購入費他 20,127千円 (中学校) 学校司書報酬・図書購入費他 13,288千円

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	小学校スクールカウンセラー活用事業	7,975	市内全小学校にスクールカウンセラーを配置し、児童・保護者・教職員に対して、専門的な見地から相談・助言を行うことにより、いじめや不登校、学校生活の諸課題等の予防・改善を図る。 スクールカウンセラー報酬他 7,975千円
	学校ICT教育支援事業	17,237	ICTを活用した学習を支援し、市内小中学校の教育活動の充実を図るため、教育用ネットワーク（ウグイスネットおよびGIGAスクール回線）を運用することにより、インターネット接続サービス・各種情報提供・学習活動への支援を行う。 学校ICTインストラクター報酬（3名分） 5,688千円 通信運搬費 4,685千円他
	外国語教育支援事業 【拡充】	76,485	外国語指導助手（ALT）を1名増員し11名体制とすることで、幼稚園・小学校の体験的外国語活動及び小・中学校の外国語教育の更なる充実を図る。また、児童・生徒のコミュニケーション能力を養うとともに、国際性豊かな児童・生徒を育成する。 ALT報酬 45,807千円 ALTコーディネーター報酬（1名分） 2,162千円他
	教育相談事業	3,711	不登校・いじめや幼稚園・学校の生活をはじめとする悩み相談に対応するため、「電話相談」「来所相談」「うぐいす教育相談」により相談者をはじめ家庭・学校を含めた支援を行う。 就学相談員報酬（2名分） 2,293千円 うぐいす教育相談専門医派遣委託費 275千円他
	教育支援教室運営事業	9,002	不登校児童・生徒の主体的な社会的自立や学校復帰を目指し、個別指導及び小集団活動を通して人間関係作りのスキルアップを図る。また、学校・保護者と連携しながら社会生活への適応を図る。 教育研究指導員報酬（4名分） 5,368千円他
	学校体育推進事業	6,300	生涯体育の基礎を担う義務教育課程において、児童生徒が生涯にわたって心身の健康を保持し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を図る。 部活動指導者等講師謝金・報償金 2,439千円他
	昭和中学校校舎増築事業 【一部新規】	126,809	昭和中学校に通学する生徒数の増加に伴い不足する教室等を整備するため、校舎を増築し教育環境の整備を図る。 （令和6年度は増築校舎の基本・実施設計を完了させ、校舎増築工事に着手する。） 校舎増築基本・実施設計委託（継続費） 32,421千円 校舎増築工事（継続費） 93,103千円他
	中学校環境整備事業 【一部新規】	128,478	老朽化した学校のトイレの排水設備等の更新、和式便器から洋式便器への改修及び床の乾式化を行い、衛生的で良好な教育環境を整備する。 根形中学校校舎棟トイレ改修工事 54,648千円 蔵波中学校特別教室棟トイレ改修工事 67,265千円他
	児童・生徒指導センター運営事業	4,925	児童・生徒の問題行動に係わる諸課題に対して、警察署等の関係機関と学校がスムーズに連携できるように連絡調整を行い、それらを効果的に解決していく。また、学校の安全について、専門的な見地から学校を支援することで、市内児童・生徒の安全の確保を図る。 スクールサポーター報酬（2名分） 3,580千円他

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	市民三学大学講座経費	1,168	著名人を迎えた公開講座を開催し、いつでもどこでも誰でも学ぶことができる生涯学習社会の実現を目指すとともに、多くの方が受講できるようオンライン配信を実施する。 講師・手話通訳派遣手数料 919千円 配信用動画撮影編集委託料 120千円他
	生涯学習ボランティア促進事業	2,079	社会教育推進員等の生涯学習ボランティアとの連携・協働により、市民の主体的な学習活動をより一層支援するとともに、高度化・多様化する学習ニーズに対応するため、各種ボランティアの養成に取り組む。 社会教育推進員及び講師謝金 1,925千円他
	読書普及事業	974	読書に関する様々な講座・講演会を開催し、より広範囲な市民の図書館利用の促進と、読書の質的向上を図る。また、図書館の事業に市民がボランティアとして積極的に参加できる場を設け、事業の充実と利用の拡大を図る。 講座等報償金・報償物品 114千円 需用費（ブックスタート消耗品等）785千円他
	電子図書館サービス事業	1,576	図書館へ来館しなくてもインターネットを通じていつでも利用できる電子図書館サービスを実施し、市民の読書環境の充実と図書館の利用機会の拡大を図る。 電子書籍コンテンツ等使用料 1,576千円
	放課後子供教室推進事業	2,859	小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の協力を得て、放課後に多様な体験活動や異学年・世代間交流を行うことで、心豊かで健やかな児童を育成するとともに、地域全体で子どもを育む環境づくりを推進する。 社会教育指導員報酬 1,478千円 コーディネーター等謝金 1,233千円他
	総合型地域スポーツクラブ活性化事業	3,501	地域スポーツ振興による地域住民の交流促進、市民の誰もが「いつでも、どこでも、いつまでも」生涯にわたってスポーツに親しめる場である総合型地域スポーツクラブ活動の活性化を図るため支援する。また、袖ヶ浦市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会との協働により「ウォーキングフェスタ」等を実施する。 補助金（5クラブ） 2,989千円 ウォーキングフェスタ等開催委託料 355千円他
	スポーツツーリズム推進事業	746	市内の体育施設等を活用して、プロ・社会人・高校・大学などの大会や合宿を誘致することで、市民に質の高いスポーツを「観る」機会を提供し、スポーツ参加の意識醸成を図る。 プロ野球招致事業補助金 600千円他
	芸術活動普及事業	1,034	市民主体で開催する袖ヶ浦美術展の助成及び支援を行うとともに、子ども達を中心に文化芸術活動に触れる体験教室を実施し、市民が文化芸術活動に自主的に参加する機会を提供する。 また、地域に根差した文化・芸術活動事業を実施する市内団体に対して、後援などの支援を行い、市内の文化・芸術活動の充実を図ることを目的とする。 文化芸術活動体験教室関係費 26千円 袖ヶ浦美術展開催事業補助金 326千円 その他委託料（絵画設置） 682千円

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	山野貝塚保存活用事業	15,576	国史跡山野貝塚について、史跡山野貝塚整備基本計画に基づき、発掘調査等により整備に必要な情報を蓄積するとともに、整備基本設計を進める。また、山野貝塚ボランティアとの協働による史跡ガイドツアーの実施や環境整備の実施により、史跡の保存・活用を進展させる。 発掘等調査関係費 2,187千円 史跡整備関係費 4,254千円他
	総合的な文化財の保存・活用事業	1,697	市内の文化財について調査研究を行い、重要なものについては指定文化財として保護する。また、劣化しやすい資料の保存処理や文化財所有者が行う修理及び維持管理の補助等により、文化財の適切な保存・管理を行う。さらに、文化財に関する講座等やホームページ等により周知を図ることで、地域の文化や歴史への理解や郷土愛を高める。 指定文化財維持管理事業補助金 701千円 出土品（鉄製品）保存処理委託料 495千円他
	地域資料管理活用事業	4,097	地域に残された資料（埋蔵文化財・歴史資料・民俗資料・産業資料・自然資料等）を収集・修復を行うことで適切に保管し、後世に継承する。また、デジタル化・データベース化を進め、その成果を展示や刊行物・ホームページ等で公開活用する。文化財等の価値付けを行い、重要性について周知をはかることで、文化財保護の機運を高める。 会計年度任用職員報酬等 2,403千円 資料保存修復委託料 500千円他
2 健康・医療・福祉	健康づくり推進事業 (健康づくり支援センター)	186,573	「健康で美しく長生きできるまちづくり」の実現に向けて、市民の健康保持・増進をハード・ソフト両面で支援する袖ヶ浦健康づくり支援センターの管理運営を行い、総合的な健康づくり活動を展開する。 健康づくり支援センター指定管理委託料 176,677千円 入退場システム等賃借料 1,635千円他
	健康づくり推進事業 (予防接種)	185,615	予防接種法に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。 また、特別な理由により免疫が消失した者へ任意予防接種費用の助成を行う。 各種予防接種委託料 182,432千円 任意予防接種費用助成金等 464千円他
	健康づくり推進事業 (がん検診)	84,472	健康増進法に基づき、各種がん検診を実施し、病変を早期発見し、早期治療につなげることで、健康の保持・増進を図る。 各種がん検診等委託料 82,502千円 受診勧奨通知等通信運搬費 1,501千円他
	総合健康相談事業 【一部新規】 ※再掲	10,800	妊産婦、乳幼児及び成人等の心身の健康に関する相談、指導等の場を提供し、広く市民の健康保持増進を図る。 また、新規に母子手帳アプリを導入することにより、<u>幼児健康診査問診票の入力や予約をアプリから行えるなどの利便性を高めるとともに、プッシュ型の情報発信により、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う。</u> 導入費用 8,666千円 維持費用 1,283千円他

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	特定健康診査等事業・特定保健指導等事業（国保会計）	63,598	疾病全体に占める割合が増加している糖尿病等の生活習慣病の予防のため、国民健康保険加入者のうち、40歳以上74歳までの対象者に特定健康診査及び特定保健指導を実施し、健康の保持増進を確保しながら、医療費の適正化を図る。 特定健診委託料 47,450千円 会計年度任用職員報酬等 8,230千円他
	地域医療体制の確保（在宅当番医）	2,862	市民が安心して生活できるよう、君津木更津医師会及び君津木更津歯科医師会の協力を得て、日曜日・祝日・年末年始の急病・怪我に対し、適切な医療が受けられる体制を維持する。 在宅当番医制事業委託料 2,702千円 在宅当番歯科医事業委託料 160千円
	地域医療体制の確保（夜間急病診療所等）	40,356	市民が安心して生活できるよう夜間でも急病人が医療を受けられる体制を維持する。 君津郡市夜間急病診療所負担金 4,779千円 二次待機施設負担金 35,577千円
	重層的支援体制整備事業【一部新規】	23,836	対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施することにより、地域住民の複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備する。 <u>令和6年度より重層的支援体制整備事業を開始する。</u> アウトリーチ等を通じた継続的支援事業費等 6,775千円 参加支援事業委託料 12,483千円 多機関協働事業費 4,578千円
	成年後見制度利用促進体制整備推進事業	15,052	袖ヶ浦市社会福祉協議会への委託により中核機関を設置し、市民後見人の育成、成年後見制度に関する相談窓口の設置及び後見人候補者の推薦などを行う協議会の設置運営等を行う。 委託費 15,052千円
	成年後見制度利用支援事業（一般会計・介護会計）	（一般） 4,258 （介護会計） 3,465	判断能力が十分でない人を保護し、成年後見制度の利用を支援するため、対象となる当事者に代わって成年後見人等選任のための申立てや、成年後見制度の利用に係る費用等の助成を行い、高齢者や障がいのある人等の権利擁護を図る。 扶助費 4,008千円 通信運搬費、手数料 235千円他 扶助費 3,161千円 通信運搬費、手数料 244千円他
	自立相談支援事業	20,868	生活に困窮している人が、早い段階で自立した生活に戻れるように、専門性を有する自立相談支援員が相談を受け、その人の抱える様々な問題に対応した支援へと繋げる。 自立相談支援員報酬等 12,868千円 生活困窮者支援等のための地域づくり事業委託料 8,000千円
	学習・生活支援事業	6,828	貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援及び保護者も含めた生活習慣・育成環境の改善に関する支援を図る。 学習支援事業委託費 6,695千円 送迎用車両車検代等 133千円

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所の下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	一般介護予防事業 (一般会計・介護会計)	(一般) 2,910 (介護会計) 5,587	地域における高齢者の介護予防の取組みの普及啓発を行い、活動につなげる。また、活動団体への補助金の交付やリハビリテーション職の関与による介護予防の強化を図る。 地域介護予防活動支援事業 2,782千円 介護予防把握事業 3,773千円 地域リハビリテーション活動支援事業 1,314千円 介護予防普及啓発事業 500千円他
	介護人材確保育成支援事業	708	介護サービス等に従事する人材の確保・定着を図ることを目的として、介護職員初任者研修若しくは主任介護支援専門員研修を受講又は介護支援専門員資格を取得し、かつ、市内介護サービス事業所等に就労している者に対し受講料等を補助する。 介護人材確保育成支援事業補助金 708千円
	高齢者移動支援事業	8,749	高齢者の移動手段の確保と経済的負担を軽減するため、タクシー料金の一部を助成することや、ガウランドバスを活用した移動支援の試行的な実施のほか、NPO等が主体となった高齢者等の移動手段を確保する取組に対する支援を行う。 高齢者タクシー料金助成事業 5,817千円 高齢者支援協力バス事業 113千円 地域支え合い活動支援事業 2,819千円
	地域包括支援センター委託事業 【一部新規】	56,176	高齢者の増加による相談件数の増への対応、高齢者虐待、生活困窮等複合的課題を抱える者への対応をはじめ、自立支援・重度化防止の推進に向け、円滑な対応ができるよう地域包括支援センターを増設し体制の強化を図る。 <u>令和5年度は長浦地区及び平川地区に開設しており、令和6年度は昭和・根形地区の事業者選定を進める。</u> 委託料 56,000千円他
	生活支援体制整備事業	19,887	住民同士の助け合いやNPO等多様な主体による生活支援サービスの充実を図り、地域における支え合いの体制づくりを進める。 委託料 19,876千円他
	シルバー人材センター支援事業	8,250	高齢者の生きがいづくりや社会参画の推進を図るため、シルバー人材センターの運営を支援する。 補助金 8,250千円
	相談支援事業	17,884	障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援するため、障がい全般及び障がいごとの相談支援事業を実施する。 委託料 17,668千円 報償金 210千円他
	発達障害児等療育支援事業	14,485	発達面等が気になる未就学児等の自立を支援するため、療育に関する相談支援、また、有資格者による心理、言語、運動機能に関する療育支援を実施する。 委託料 14,485千円
	日常生活用具給付等事業	18,626	障がい者等の日常生活上の便宜を図るため、日常生活用具の給付等事業を実施する。 扶助費 18,626千円

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
3 防災・ 防犯・ 環境	災害情報等伝達手段確保事業 【一部新規】	17,270	災害時の情報伝達手段として重要な役割を担う防災行政無線の保守管理を適切に行うとともに、IP無線や生活安全メール気象警報連携システムの運用を適切に行う。 <u>また、災害時における業務の効率化及び庁内の情報連携の円滑化を図り、迅速な被災者支援を実施するため、被災者支援システムを導入し、災害対応業務のIT化を図る。</u> 被災者支援システム導入関連 4,220千円 防災行政無線保守点検 4,385千円 IP無線利用料 1,056千円他
	震災対策備蓄倉庫管理事業	7,621	非常用食糧等の定期的な点検と計画的な更新を行うとともに、避難生活に必要な資機材の整備を図り、有事に備える。 非常用食糧等更新 3,594千円 防災資機材購入 1,344千円 簡易備蓄倉庫更新 2,442千円他
	宅地耐震化推進事業	11,914	地震による大規模盛土造成地の滑動崩落対策の推進を図るため、市内45箇所の大規模盛土造成地を対象に行った現地踏査に基づき、簡易地盤調査や第二次スクリーニングによる詳細調査を必要に応じて行い、盛土の安定性の把握を図る。 大規模盛土造成地変動予測調査委託（第二次スクリーニング調査） 11,902千円他
	地域防災力向上事業	1,107	自分たちのまちは自分たちで守るという心構えに基づき、地域住民が主体的に結成する自主防災組織活動の充実と新たな自主防災組織の設立を支援するとともに、災害対策コーディネーターを養成することにより地域防災力の強化・充実を図る。 自主防災組織新規設立分貸与資機材購入 400千円 自主防災組織貸与資機材更新分購入 200千円 災害対策コーディネーター養成講座委託料 320千円他
	防災訓練事業	269	地震等の大規模災害に備え、市及び関係機関と地域住民が一体となった実践的な防災訓練を実施することで、防災体制の強化及び防災意識の向上を図る。 実技指導講師謝礼 50千円 訓練用消耗品・賄材料等購入 219千円
	防犯対策推進事業	2,236	ホームページや生活安全メール等により情報提供を行うことで、市民の防犯意識の向上を図る。 街頭防犯カメラの計画的な設置と、適切な保守管理により、その周辺地域全体の防犯力アップと犯罪の抑止を図る。 街頭防犯カメラ設置工事 1,795千円 街頭防犯カメラ電気料 317千円他
	防犯対策推進事業 (うち防犯灯設置管理事業)	31,682	防犯灯の適切な設置及びリース方式による維持管理を行うことで、夜間の通行における市民の不安解消と犯罪の抑止を図る。 LED防犯灯等賃貸借 15,323千円 防犯灯電気料 14,875千円他
	地域防犯体制強化事業	3,265	自主防犯組織等の防犯関係団体に対し、リーダー研修会等による団体の育成と支援を行う。 防犯協会や防犯指導員協議会の活動を支援することにより、市民の防犯意識を高揚させ、市民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図る。 防犯協会補助金 1,972千円 防犯指導員協議会補助金 1,086千円他

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	交通安全対策事業 【一部新規】	7,779	警察署や交通安全協会等の関係機関・団体と連携し、子どもや高齢者を対象とした交通安全教室の開催や広報・啓発活動により市民の交通安全意識を高め、交通事故防止に向けた交通ルールの順守と交通マナーの向上を図る。 <u>また、自転車乗車用ヘルメット購入費の補助を行う事で、ヘルメット着用促進と着用率の向上を図る。</u> 交通安全連絡協議会補助金 720千円 高齢者運転免許証自主返納支援事業助成金 135千円 <u>自転車乗車用ヘルメット購入費補助金 6,480千円他</u>
	無線県域及び共同指令センター 運営事業 【一部新規】	68,964	県域整備した消防救急デジタル無線を活用し、ちば消防共同指令センターでの消防指令業務の効率化及び災害情報の一元化を図り、速やかな災害対応と相互応援体制の強化を図る。 ちば消防共同指令センター運用経費負担金 55,425千円 消防救急無線設備維持管理負担金 4,598千円 <u>千葉県防災行政無線再整備工事負担金 8,941千円</u>
	常備消防車両整備事業	51,242	各種災害に対応するため、老朽化した消防車両を更新し、災害時における警防体制を充実させ、被害の拡大防止及び軽減を図る。 泡原液搬送車製造 51,011千円他
	非常備消防車両整備事業	17,519	消防団は地域の安全・安心を確保するために活動している市の消防機関であり、火災や風水害、大規模地震等が発生した際に安全・確実・迅速に対応できるよう、非常備消防車両の整備を図る。 小型動力ポンプ付積載車製造 17,384千円他
	消防団詰所建設事業 【一部新規】	52,090	地域に密着した消防団の活動拠点を整備し、災害時の即応体制を図る。 第13分団建設工事 42,416千円他 第13分団解体工事 5,632千円 第13分団地耐力調査委託料 173千円 第18分団アスベスト・土壌分析調査委託料 976千円 第18分団土地境界確定業務委託料 2,860千円他
	応急手当啓発事業	808	市民がより質の高い心肺蘇生法と積極的なAED使用が可能となるよう、応急手当啓発講習を継続して実施するとともに、応急手当啓発講習の指導を通じて事業所等における応急手当の啓発を行う応急手当啓発員の養成を図る。 需用費（救命講習修了証印刷費他） 386千円 備品購入費（訓練用資器材） 422千円
	火災予防啓発事業	1,338	市民一人ひとりが火災予防の意識を持ち、実践するための啓発等を行うことにより、火災等の発生及び被害を軽減し、市民が安全・安心に暮らせる防火体制を確立する。 火災予防、火災調査関係消耗品等 663千円 火災予防運動関係記念品等 456千円他
	消費生活相談・消費者意識啓発 事業	6,413	複雑・多様化する消費者問題に対応するため、消費生活相談を実施し、消費者トラブルの早期解決を図る。 また、消費者問題に関する啓発活動を行い、被害を未然に防止する。 消費生活相談員報酬 4,235千円他

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	まちの美化推進事業	3,337	市内一斉清掃及び臨海地区清掃、環境美化推進員による市内巡回を実施するほか、ポイ捨て防止啓発活動等により、地域の環境美化の促進及び美観の保護を図る。 一斉清掃報償金 1,550千円 環境美化推進員報酬 792千円他
	自然環境保全事業	5,996	椎の森自然環境保全緑地等の整備や管理を行うとともに、鳥獣保護及び特定外来生物や有害鳥獣の捕獲・処分を行うことにより、自然環境の保全を図る。 蔵波小島の森管理委託料 238千円 除草委託料 2,970千円 アライグマ等搬送委託料 1,320千円 他
	公用車電気自動車導入事業 【一部新規】	6,315	地球温暖化防止（温室効果ガスの排出抑制）に向けた取組を推進するため、電気自動車の公用車を導入する。 普通乗用車 5,567千円 外部供給機 748千円
	地球温暖化対策事業	9,494	県の補助事業を活用して住宅用設備の脱炭素化を支援するとともに、遮熱効果のある緑のカーテンづくりを促進する。また、地球温暖化防止のため、温室効果ガス排出量削減に向けた家庭等における取組を支援する。 住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 9,010千円他
	大気汚染監視機器整備事業	5,305	耐用年数を経過した測定機等を計画的に更新し、市内における大気環境の状況を、安定的かつ的確に監視・把握する。 微小粒子状物質自動測定記録計 5,305千円
	ごみ減量化推進事業	55,132	各家庭において、ごみの指定袋制により「燃せるごみ」と「燃せないごみ」に分別し、排出量に応じた費用負担とする経済的な動機付けにより、ごみの排出抑制を図る。また、ごみの減量化に向けた啓発活動に取り組み、ごみを出さない生活への転換を図ることで、循環型社会づくりを推進する。 ごみ指定袋製造委託料 34,846千円 ごみ指定袋・粗大ごみ処理券販売手数料等 12,496千円他
	ごみ資源化推進事業	69,955	住民の自主的なごみ資源化活動を支援するとともに、廃棄物減量等推進員の分別指導等により資源回収事業の実効性を高めることで、ごみの排出抑制と資源の適正な循環的利用を図る。 資源回収委託料 50,384千円 資源回収活動推進助成金（自治会・団体）8,400千円他
	ごみ処理施設長寿命化事業	35,009	袖ヶ浦クリーンセンター施設の老朽化により維持管理費用が増大していることから、廃棄物処理施設長寿命化総合計画に基づき、現施設を計画的に改修することにより、ごみ処理施設等を長寿命化し、ランニングコストの平準化を図る。 ごみ処理施設維持工事費 13,207千円 粗大ごみ処理施設維持工事費 10,505千円 し尿処理施設維持工事費 11,297千円
	次期広域廃棄物処理事業	2,649	令和9年度からの次期広域廃棄物処理施設の整備を実施し、安定的かつ継続的なごみの処理を行う。 次期広域廃棄物処理事業負担金（アドバイザー業務委託費、事業室の運営費） 2,649千円

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所の下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	合併処理浄化槽設置補助事業	9,995	公共下水道及び農業集落排水区域以外での合併浄化槽の設置を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図る。 また、生活排水の放流先がない地域において、生活排水処理施設の設置を促進し、快適な住環境の整備及び公衆衛生の向上を図る。 合併処理浄化槽設置費補助金 9,768千円他
	廃棄物・土砂対策事業	9,047	廃棄物の不法投棄を防止するとともに、土砂等の埋立て等による土壌汚染や災害発生を防止することにより、生活環境及び自然環境の保全と公衆衛生の向上を図る。 土砂等対策指導員報酬等 6,984千円 水質・土壌分析、不法投棄等監視調査委託料等 1,758千円他
4 都市形成・都市基盤	地籍調査事業	12,850	一筆ごとの土地について、地籍（地番、地目、境界、面積、所有者）を明らかにし、地籍図及び地籍簿を作成し、登記所へ備え付ける。 地籍調査業務委託（坂戸市場1-②工区） 9,930千円 地籍調査業務委託（坂戸市場2工区） 2,850千円 千葉県国土調査推進協議会負担金等事務費 70千円
	公園緑地管理事業	216,322	公園緑地を良好な状態に維持管理し、これらの施設が持つ機能を有効に発揮させ、来園者等に憩いと安らぎの場を提供する。 指定管理委託料 199,088千円 維持工事 16,661千円他
	西内河根場線建設事業	74,935	袖ヶ浦駅海側地区と木更津市金田地区を結び、地域の連携や経済の活性化を目的に西内河根場線と中野畑沢線の早期開通を目指す。 県事業地元負担金 74,935千円
	三箇横田線建設事業（Ⅰ期Ⅰ工区）	152,009	横田地区の交通利便性の向上と安全な通学路を確保し、併せて国道409号の横田市街地の渋滞緩和と通行の安全性を確保する。 Ⅰ期Ⅰ工区 公共基準点移設委託 638千円 交差点改良工事（三箇横田線Ⅰ期Ⅰ工区） 124,014千円 信号機移設工事（三箇横田線Ⅰ期Ⅰ工区） 27,357千円
	飯富29号線・代宿横田線建設事業	867	根形地区の児童生徒が安心して利用できる通学路を整備する。 不動産鑑定委託 867千円
	道路附属物修繕事業	34,383	道路ストックのうち、大型案内標識、排水設備（ポンプ）、大型カルバート、照明灯等の道路附属物を予防保全型の維持管理に移行し、公共施設の適正な管理を行う。 道路照明灯点検委託 6,999千円 大型案内標識点検委託 2,327千円 道路照明灯修繕工事（LED化） 25,057千円
	交通安全施設整備事業	58,746	小中学校の通学路や未就学児のお散歩コースなどへ、歩行帯や交通安全施設を整備することにより歩行者の安全性を確保する。 【通学路緊急対策】 歩行帯整備工事（坂戸石塚台線） 17,600千円 歩行帯整備工事（蔵波鎌倉街道線） 31,900千円 【未就学児安全対策】 交通安全施設設置工事（奈良輪11号線） 9,240千円

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所を下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	橋梁長寿命化修繕事業	55,356	定期点検の結果を踏まえ、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防的な補修工事及び耐震補強工事を実施し、橋梁の長寿命化を図る。 橋梁定期点検委託（JR分（蔵波跨線橋）） 6,956千円 橋梁補修設計委託（新田橋） 16,500千円 橋梁補修工事（蔵波殿畑二号橋） 31,900千円
	水防事業 【一部新規】	4,346	市管理河川へ水位測定機器及びカメラを設置し、WEB公開する。 危機管理型水位計及び監視カメラ設置工事 4,343千円他
	雨水幹線管渠建設改良事業	14,628	市街化区域内の雨水排除を適正に行い、良好な住環境を確保するため、下水道（雨水）全体計画に基づき、幹線管渠の建設を促進する。 奈良輪第一排水区雨水基本設計委託 10,417千円他
	下水道施設の適正管理	625,564	公共用水域の水質保全、生活環境の改善を図るため、汚水処理施設の適正な維持管理を行うとともに、既存ストックの長寿命化を図り、施設の故障や事故を未然に防止する。 また、大規模地震等の災害に備え、健全な下水道の機能の確保と公衆衛生の維持を確保する。 終末処理場等施設包括的維持管理事業 217,476千円 袖ヶ浦東部浄化センター等包括的維持管理事業 36,852千円 総合地震対策事業 61,465千円 ストックマネジメント事業 123,150千円他
	木造住宅耐震化促進事業	16,316	耐震相談会の開催、耐震診断・耐震補強、及び耐震補強と同時に施工するリフォーム工事に係る費用の助成を行い、市民の居住する木造住宅の耐震診断・耐震補強を促進する。 木造住宅耐震改修補助金 8,800千円 木造住宅精密耐震診断等委託料 4,450千円 リフォーム工事補助金 3,000千円他
	市営住宅維持管理事業	3,753	市営住宅について適切な維持管理を行い、住宅困窮者に対して低家賃の住居を提供する。 施設等修繕費 1,000千円 市営住宅老朽度調査等委託料 1,292千円 市営住宅飯富団地2階手摺修繕工事 1,276千円他
	空家等対策事業	851	空家等対策の推進に関する特別措置法及び条例等に基づき、市民等の生命、身体及び財産を保護するとともに、良好な生活環境の保全を図り、あわせて空家等の活用を促進する。 空き家対策管理支援システム関係事務費 775千円他

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	地域公共交通づくり事業 【拡充】	89,200	地域住民の交通利便性を確保するため、既存バス路線の運行を維持するとともに、利便性向上を図る。また、事業者と協力し、地域内の新たな移動手段を確保するための取組「チョイソコがうら」について、引き続き実証運行する。なお、実証運行を行う地区として、10月から市内全域に拡大する。 デマンド交通実証事業負担金 【4月～9月（長浦地区）】17,398千円 【10月～3月（市内全域）】34,425千円 袖ヶ浦市地域公共交通活性化協議会補助金 381千円 バス路線開設運行費補助金及びバス路線維持費補助金 36,680千円 他
5 産業	担い手育成・支援対策事業	1,752	農業関係機関や集落等と調整し、農地中間管理事業の活用による農地集積の促進や「地域計画（旧人・農地プラン）」の策定を支援し、地域・集落単位による経営体や認定農業者などの担い手を育成する。 農地中間管理機構集積協力金 780千円他
	農業後継者育成対策事業	7,540	農業経営の安定化と長期営農化を推進するため、その農業経営を継承する農業後継者及び新たに農業を始める新規参入者に対し、補助金を交付する。 農業次世代人材投資資金 1,350千円 経営開始資金 5,250千円 新規就農者育成事業補助金 640千円 収入保険加入推進事業補助金 300千円
	県営経営体育成基盤整備事業 （大鳥居地区）	2,310	高生産性農地の整備及び担い手の育成、農地の集積の推進を図る。 （令和6年度は、測量業務等を実施） 工事負担金 2,310千円
	県営経営体育成基盤整備事業 （武田川下流地区）	2,415	高生産性農地の整備及び担い手の育成、農地の集積の推進を図る。 （令和6年度は、付帯工事・測量業務等を実施） 工事負担金 2,415千円
	土地改良推進事業	11,021	農地の大区画化や汎用化、農業水利施設の長寿命化やパイプライン化・ICT化等の整備を行い、農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化、高収益作物の導入、水利用の効率化・水管理の省力化等を推進する。 野里大和田地区換地等調査委託 10,951千円他
	有害鳥獣駆除事業	20,010	農畜産物又は生活環境等に被害を与えている鳥獣について、鳥獣保護との調整を図りながら、有害鳥獣の駆除を行い、その被害を防止又は抑制する。 補助金（袖ヶ浦市有害鳥獣対策協議会） 6,100千円 委託費（有害鳥獣駆除委託、健康診断） 7,537千円他
	農地農村環境保全事業 （多面的機能支払交付金事業）	95,583	地域で行う水路の草刈りや泥上げ、農道の維持補修、花の植栽による景観形成等に支援を行い、自然環境の保全及び良好な景観の形成等の地域資源の適切な保全管理を推進する。 農地維持支払交付金 34,182千円 資源向上支払交付金 61,396千円他

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所の下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	農畜産物の魅力向上事業	572	農畜産物の高品質化と消費者の安全・安心へのニーズに対応できるよう環境にやさしい農産物の普及拡大を推進する。また、生産者が自ら加工・販売を行う6次産業化に取り組む農業者へ補助事業を活用した支援を行うとともに、商業者等と連携し、農畜産物の魅力を発信し、販路拡大を図る。 6次産業化支援事業補助金（ソフト・ハード支援） 500千円他
	観光・直売型農業推進事業	642	観光・直売型農業の拠点となる農畜産物直売所で指定管理者による管理運営を行い、農家の担い手の確保・育成、地域農業の振興を図る。また、身近な消費者に地元で生産される新鮮で安全な農畜産物を提供することにより「地産地消」の促進を図る。 施設修繕費 500千円他
	田園空間施設維持管理事業	13,363	農村・農業の貴重な歴史・文化・伝統技術や農村景観などの農村資源を保全・復元するとともに、農業体験の場を提供するひらおかのみどり農村公園等田園空間施設の維持管理を行う。 管理委託料（ひらおかのみどり農村公園他2施設他） 11,203千円他
	森林経営管理事業	12,689	経営管理が行われていない森林について、市が森林所有者の委託を受け経営管理することや、意欲と能力のある林業経営者に再委託することにより、林業経営の効率化と森林管理の適正化を促進する。 意向調査・伐採委託 6,963千円 災害に強い森づくり事業 5,550千円他
	商店街魅力向上事業	2,145	商店会等が管理する共同施設（街路灯）の維持管理費及び、商工会や商店会が行う市民と交流機会を確保するために実施する事業に対し補助金を交付することにより、魅力向上を図るとともに、持続可能な商店会づくりを進める。 共同施設（街路灯）の維持管理費に対する補助金 841千円 各商店会が実施するイベント等に対する補助金 810千円 一店逸品運動事業に対する補助金 285千円他
	企業等振興支援事業	275,729	企業経営の安定化と事業の高度化、また、産業の振興を図るとともに、市内企業や関係団体を通じた意見交換により、ニーズや課題を把握するなど、市内企業とのネットワークの強化に努める。 また、企業の新規立地及び設備投資の促進を図るとともに、地元雇用の促進を図る。 企業振興条例に基づく奨励金 164,971千円 椎の森工業団地企業立地促進条例に基づく奨励金 110,144千円 地元雇用奨励金 600千円他
	中小企業支援事業	227,235	市内中小企業の経営基盤の安定・確立を図るとともに、創業者の経営の安定化を図る。また、経営相談等に対応する相談体制を充実し、中小企業・小規模事業者のニーズに対応した、きめ細かなサポートを行う。 中小企業融資貸付預託金 200,000千円 中小企業融資資金利子補給金 25,491千円 小規模事業者経営改善資金貸付制度利子補給金 1,723千円他

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	観光振興支援事業	12,088	観光協会の活動を支援、また連携を図り、本市が有する豊かな自然環境や地域資源を活用しながら、本市の魅力発信や観光客の市内回遊性を高める取組などを進め、魅力ある観光地域づくりを推進するとともに、交流人口を増加させ、地域の活性化を図る。 観光協会活動支援事業 7,728千円 地域回遊促進事業 345千円 観光情報発信事業 4,015千円
6 市民活動・行財政	まちづくり活動促進事業	1,089	地域コミュニティ活動の担い手不足を解消し、地域の活性化を図るため、人材の発掘と担い手の確保に取り組むとともに活動の場を提供する。 まちづくり講座運営支援委託 990千円他
	自治振興対策事業	1,833	自治連絡協議会や地区自治連絡会等の自主活動を支援するとともに、市民の自治会等への参加を促進することで、地域住民相互の交流や明るく住みよい地域社会の形成、地域主体のまちづくりを進める。 地区自治連絡会運営費補助金等 531千円 地域活性化推進事業補助金 1,200千円他
	地域まちづくり協議会支援事業	1,962	地域全体で意見を出し合い、地域の課題を取り上げ、地域コミュニティが連携・協力することによって様々な課題を解決し、地域の実情に応じたまちづくりを進めるため、地域まちづくり協議会設立等に向けた支援を行う。 地域まちづくり協議会補助金 1,700千円他
	市民協働推進事業	973	市民参加によるまちづくりの意識の醸成を図るとともに、多様化する市民ニーズに柔軟に対応するため、市民と行政の協働のまちづくりを推進する。 協働のまちづくり推進委員会報酬等 123千円 協働事業提案制度事業 832千円他
	人権擁護事業	834	性別、障がい、国籍等の「違い」を認め合うとともに、偏見や差別のない、全ての人の人権が尊重される社会の実現を目指すため、人権についての理解促進を図る。 袖ヶ浦市人権擁護委員協議会補助金 567千円他
	国際交流推進事業	1,917	第2次袖ヶ浦市国際化基本方針に基づき、国籍や民族に関係なく、すべての人が安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを推進する。 袖ヶ浦市国際交流協会に対して活動費を助成し、連携を図りながら様々な交流事業を行うことで、市民レベルでの国際交流の更なる活性化を図る。 国際交流協会運営事業補助金 441千円 児童生徒向け地域日本語教室運営費 1,469千円 普通旅費 7千円
	広報紙発行事業	16,527	市の行政情報や各種行事の情報などを掲載する広報紙「広報そでがうら」を発行する。また、広報紙に掲載しきれなかった取材記事等をSNS等で発信する。 広報紙印刷費 10,502千円 広報紙新聞折込み、宅配委託料 5,467千円他
	ホームページ等管理事業	4,381	市公式ホームページ、生活安全メール、市公式LINE・市公式X（旧Twitter）等のSNS、地元エフエム放送等を活用し、行政情報等を広く発信する。 ホームページシステム保守委託料 2,049千円他

※一部新規、拡充事業については、事業名にそれぞれ【一部新規】【拡充】と表記しています。
また、事業の概要の一部新規等の箇所を下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	シティプロモーション推進事業	1,366	まちづくりや観光振興施策と連携しながら、「子育て・教育環境の充実」や「都心方面への優れた交通利便性」等のPRを継続するとともに、特設サイト「そでがうらアンバサダー」等の市民協働による魅力発信を行い、人口動態における社会増や交流人口の増加を目指す。 また、令和6年度はYouTubeやTikTokを活用した動画でのプロモーションを強化するとともに、メディアをさらに活用した情報発信を行い、市の認知度向上、まちへの愛着や誇り（シビックプライド）の醸成を目指す。 テレビ撮影関連事務費（印刷製本費、委託料） 538千円 動画撮影用機材購入費 141千円他
	全庁LANシステム再整備事業 【一部新規】	37,019	庁舎整備事業に併せ、南庁舎等ネットワーク整備を実施するとともに、セキュリティ対策を講じ安定的な住民サービスの提供を図る。 全庁LANシステム再整備支援 37,019 千円
	庁舎整備事業	1,545,627	市民活動の場となる市民交流スペースなどを有する南庁舎の建設を進め、事業を完了させる。 庁舎整備設計・施工（継続費） 1,536,419千円 庁舎整備設計・施工監理委託（継続費） 8,200千円他
	職員研修事業	7,896	多様化・複雑化する行政課題や市民協働等の施策に対応し、市民サービスの向上を図るため、各職責に応じた庁内研修の実施及び外部研修機関への職員派遣を行い、職務遂行に必要な専門知識や技能を習得し、職員の資質向上に努める。また、インターネットを活用した動画視聴研修を継続実施し、職員の自主的な学習意欲や資質の向上を図る。 研修委託料・参加負担金・講師報償金 等 6,596千円他
	火葬場整備運営事業	152,087	君津地域4市共同利用施設として整備した火葬場について、事業主体である木更津市に火葬場に関する事務を委託し、安定的な火葬業務を実施する。 一般負担金 152,087千円 （主な内訳） 施設整備費負担金 28,396千円 維持管理運営費負担金 20,684千円 光熱水費及び燃料費負担金 11,111千円 市道改良事業及び事務費負担金 84,975千円 他
	ふるさと納税推進事業	33,745	地元特産品のPR、地域経済の活性化及び自主財源の確保を目的として、本市に一定額以上のふるさと納税（寄附金）を行った市外在住者に対し、お礼品として市の特産品等を送付する。 お礼品代金、配送料、業務代行手数料 33,705千円他

2

～キャッシュレス決済によるポイント還元～
「そでがうら春の買物大作戦」実施

市では物価高騰の影響を受けている生活者の負担を緩和するとともに中小企業等の経営を支援するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、キャッシュレス決済でのお支払い額を対象に、ポイントを還元するキャンペーンを実施します。

昨年に続き2回目となる本キャンペーンは、還元率や還元額が倍増となっており、よりお得にお買い物やお食事をお楽しみいただけます。

1 概要

市内の対象店舗で対象キャッシュレス決済を利用すると、お支払い額の最大20%をポイントにより還元します。

2 期間

令和6年3月1日から3月31日まで

※ポイント還元の状況により、早期に終了する場合があります。

3 総還元額

2,757万円

4 還元率等

還元率：決済額の最大20%

付与上限：1人あたり10,000円（1回あたり上限2,000円）

5 対象キャッシュレス決済

auPAY、d払い、PayPay、楽天ペイ

※還元するタイミングは対象キャッシュレス決済ごとに異なります。詳細は別紙のチラシをご参照ください。



6 対象店舗

市内の対象キャッシュレス決済を導入している中小店舗

※対象の決済サービスを導入している店舗であっても、本キャンペーンの対象外となる店舗があります。

※対象店舗にはキャンペーンポスターが掲示されます。

7 利用者向け個別説明会

高齢者等、キャッシュレス決済を利用したことがない方向けに、スマートフォンの操作説明や実際にキャッシュレス決済を体験することができる利用者向け個別説明会を事前に開催します。（予約不要）

日時：令和6年2月26日（月）10時00分から17時00分まで

場所：平川公民館1階会議室

8 問合せ先

環境経済部商工観光課 担当：上田 電話：0438(62)3428



開催期間

2024.3.1 (金)～2024.3.31 (日)

そでがうら

春の買物
大作戦!

第2弾

キャッシュレスで

最大

20%

戻ってくる!

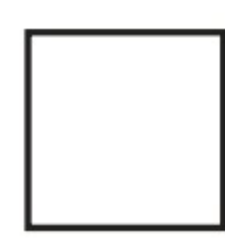


期間中、対象店舗でd払い・au PAY・PayPay・楽天ペイのいずれかをご利用
(コード支払い)

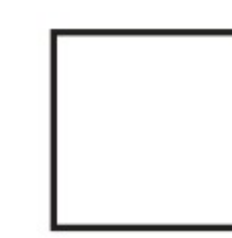
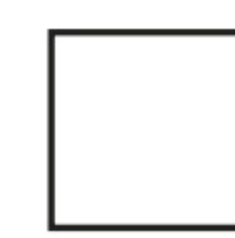
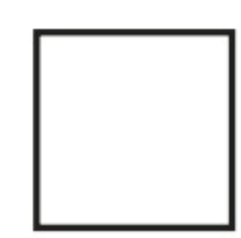
付与上限(不課税) ※1決済サービスあたり

2,000円相当/回・10,000円相当/期間

対象の
キャッシュレス



(コード支払い)



R Pay

(コード/QR/セルフ払い)

- au PAY** キャンペーン終了月の翌月末頃までに「au PAY 残高」へ付与いたします。※au PAY(ネット支払い/請求書支払い)、au PAY プリペイドカードなどの支払いが対象外です。
- d払い** 2024年4月末以降順次「dポイント(期間・用途限定)」を付与いたします。※「dポイント(期間・用途限定)」の有効期限はポイント付与から6ヶ月となります。
※d払い(iD)、dポイント、クーポン払い分はポイント進呈対象外です。
- PayPay** 支払日の翌日から起算して30日後に付与いたします。
- 楽天ペイ** 2024年5月末日頃までに楽天ポイント(通常ポイント)を進呈いたします。

※適用には条件があります。※一部対象外の店舗・商品があります。
※キャンペーン内容および適用条件などは、予告なく変更する場合がございます。また、キャンペーン自体を予告なく延期または中止する場合があります。
※対象のキャッシュレス決済の詳細については各社ホームページをご覧ください。

キャンペーンの内容、キャッシュレス決済の使い方などは、下記のコールセンターにお問い合わせください。

袖ヶ浦市キャンペーン事務局

0120-914-925

開設期間:2024年2月12日(月)～2024年3月31日(日)

●2/12(月)～2/29(木) [9:00～17:30/土日祝除く]

●3/1(金)～3/31(日) [9:00～17:30/土日祝含む]



3

～火を消して 不安を消して つなぐ未来～

「令和6年春季火災予防運動」実施

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、市民への火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護することを目的に実施します。

1 実施期間

令和6年3月1日（金）から3月7日（木）まで

2 統一標語（令和5年度全国統一防火標語）

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

3 主な行事**（1）令和5年度防火ポスター展入選作品の展示**

期間：3月1日（金）から3月7日（木）まで

場所：市民会館・長浦公民館・平川公民館

内容：市内小学校4～6年生の児童が描いた防火ポスターのうち、選考された入賞者21名の作品を、火災予防期間中に展示します。

（2）火災予防立看板・のぼり旗設置

期間：3月1日（金）から3月7日（木）まで

内容：各公民館などに、火災予防立看板を設置します。

JR袖ヶ浦駅及び長浦駅では、3月1日（金）から3月15日（金）まで市政情報モニターで火災予防の啓発を実施します。

（3）一人暮らし高齢者宅防火診断

日時：3月7日（木）9時00分から15時00分まで

内容：火災の発生を未然に防ぐため、一人暮らし高齢者宅を訪問し、暖房器具や調理器具等の使用状況を確認し、火災予防のアドバイスをを行います。



4 問合せ先

消防本部予防課 担当：高品 電話：0438(64)0119



4

～地域防災力の強化～

「袖ヶ浦市消防団更新車両引渡式」 挙行

地域の消防防災体制の中核的役割を果たす消防団の災害対応力の強化を図るため、第2分団、第3分団及び第20分団の老朽化した消防ポンプ自動車3台を、救助資機材が積載された小型動力ポンプ付積載車の更新に伴い、引渡式を挙行します。

1 日時

令和6年2月17日(土)10時00分から10時30分まで

2 場所

長浦消防署

3 内 容

(1) 式典

- 1 開式の言葉
- 2 引渡書交付（市長から各分団長へ）
- 3 市長挨拶
- 4 閉式の言葉

(2) 出席者

- ・市長
- ・消防団本部役員
- ・第2分団、第3分団及び第20分団員

4 その他

引渡式終了後、消防団員に対し車両取扱説明会を実施します。

5 小型動力ポンプ付積載車

東日本大震災の教訓を踏まえ、チェーンソー、油圧ジャッキ等の救助資機材及び折りたたみ式担架等の人命救助装備を積載した車両です。

6 問合せ先

消防本部総務課 担当：成田 電話：0438(62)0119



5

～第27回図書館を使った調べる学習コンクール(全国)～

「小学生の部で文部科学大臣賞」受賞

公益財団法人図書館振興財団主催「第27回図書館を使った調べる学習コンクール」において、応募総数118,603作品の中から、昭和小学校6年生が全国一位に相当する文部科学大臣賞に選ばれました。

また、優良賞以上の入賞作品数は全17作品となり、多くの作品が素晴らしい評価を得ました。

下記のとおり、表彰式が行われるとともに、受賞者が報告に来庁します。

1 表彰式

(1) 日時

令和6年3月2日(土)

14時00分から17時00分(予定)

(2) 会場

アートホテル日暮里ランクウッド

(3) 対象

優秀賞以上受賞者

文部科学大臣賞

滝口 瑛士(昭和小6年)

2 受賞報告

(1) 日時

令和6年3月8日(金) 16時00分

(2) 場所

袖ヶ浦市役所北庁舎2階 市長室

(3) 出席者

昭和小学校6年生

昭和小学校校長

・袖ヶ浦市

市長

副市長

教育長

教育部長

滝口 瑛士
ひろなか くにのり
弘中 邦典

粕谷 智浩

花澤 一男

御園 朋夫

生方 和義



消えたマアジを大捜査!!

～環境 DNA からマアジの痕跡を見つけ出せ～

3 第27回図書館を使った調べる学習コンクールについて

(1) 参加規模及び入賞成績

・応募総数 118,603作品



(うち袖ヶ浦市の応募作品数(総作品数)は3,933作品)

・全国入賞数

優秀賞以上の上位入賞33作品3団体、

優良賞135作品、奨励賞266作品、佳作1,319作品

(うち袖ヶ浦市の入賞作品数59作品。内訳は以下のとおり)

	小学生の 部	中学生の 部	計
文部科学大臣賞	1	0	1
優秀賞	0	0	0
優良賞	11	5	16
奨励賞	15	4	19
佳作	18	5	23
計	45	14	59

(2) 第27回図書館を使った調べる学習コンクール市内受賞者(優秀賞以上)

賞	氏名	作品名	部門	学校 学年
文部科学大臣賞	たきぐち えいと 滝口 瑛士	消えたマアジを大捜査!! ～環境 DNA からマアジの 痕跡を見つけ出せ～	小学生の部 (高学年)	昭和 小学校 6年

(3) 主催

公益財団法人図書館振興財団

(4) 後援

文部科学省／観光庁／環境省／総務省／2030生物多様性枠組実現日本会議／東京都教育委員会／一般財団法人日本児童教育振興財団／公益財団法人海外子女教育振興財団／公益財団法人大宅壮一文庫／公益社団法人日本図書館協会／公益社団法人読書推進運動協議会／日本児童図書出版協会／読売新聞社／活字文化推進会議／毎日新聞社／日本教育新聞社／株式会社教育新聞社／一般社団法人全私学新聞／株式会社教育家庭新聞社／NHK

(5) 協賛

大日本印刷株式会社／丸善雄松堂株式会社／株式会社図書館流通センター／カーリル／株式会社丸善ジュンク堂書店



4 市内小中学校での「調べ学習」への取り組み

「調べ学習」とは、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育てる探究的な学習です。市内小中学校では、学校図書館を活用し、この「調べ学習」に積極的に取り組んでいます。

袖ヶ浦市では、平成12年度より「袖ヶ浦市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、調べ学習の成果を顕彰してきました。

今年度は、小学校2,762作品、中学校1,171作品、合計3,933作品の応募がありました。

市内小中学校の学校図書館が学習情報センターとしての機能を活かせるように、読書教育全般への支援を行うため、総合教育センター内に学校図書館支援センターを設置しています。

5 問合せ先

教育部総合教育センター 担当：高橋 電話：0438(62)2254



6

～袖ヶ浦市の縄文時代の貝塚を知っていますか？～

「山野貝塚見学会」開催

国史跡山野貝塚は市内飯富に所在する縄文時代後期から晩期（今から4500～2500年前）の集落の跡で、保存状態が良好なことなどから平成29年10月13日に国史跡に指定されました。

今回は、山野貝塚現地に散布しているイボキサゴなどの貝の観察や現地の解説板などを見ながら歩き、山野貝塚の知識を深める見学会を実施します。また、山野貝塚ボランティアによる周辺遺跡のガイドツアーに参加いただき、ボランティア活動と、山野貝塚周辺に分布する文化財について理解していただきます。

1 日時

令和6年2月17日（土）

1回目：9時30分から12時00分まで

2回目：13時30分から16時00分まで

計2回の見学会を開催

2 場所

山野貝塚（袖ヶ浦市飯富3516－8他）

集合場所：袖ヶ浦市郷土博物館駐車場

3 内容

- ・山野貝塚現地で貝の観察及び解説板を見ながら史跡の見学
- ・山野貝塚ボランティアによる山野貝塚周辺遺跡のガイドツアー

※行きの移動は郷土博物館駐車場から山野貝塚まで市のバスで移動し、帰りは山野貝塚から郷土博物館まで山野貝塚ボランティアのガイドを聞きながら徒歩にて移動します。

4 募集人数

30名：各回15名



5 参加費

参加費50円（保険代として当日集金します。）

6 対象

山野貝塚から郷土博物館まで徒歩で移動できる方
（中学生以下は保護者同伴）



申込フォーム

7 申込方法

電話または申込フォーム申込先着順にて受付

8 申込期限

令和6年2月15日（木）（定員になり次第締め切り）

9 申込・問合せ先

教育部生涯学習課 担当：田中・助川 電話：0438(62) 3744

10 その他

山野貝塚ボランティアによるガイドツアー

令和2年度より山野貝塚ボランティアを結成し、山野貝塚を後世へ守り伝えるために山野貝塚の環境整備やガイド、貝輪製作体験活動など様々な活動を行っています。

山野貝塚から郷土博物館の間に分布する遺跡などのガイドツアーに参加することにより、山野貝塚ボランティアの活動や、山野貝塚周辺の様子などについて理解することができます。



過去のガイドツアーの様子↑



イボキサゴ（ニシキウズガイ科キサゴ属）

直径 2 cm ほどの巻貝。内湾干潟の潮間帯の砂底に生息し、特に干潮時の汀線付近に大量に生息します。

千葉市以南の縄文時代中期以降の貝塚から最も多く発見される貝で、ダシとして利用されたとする説もあります。身も美味です。

かつては、肥料やおはじきとしても利用されました。



山野貝塚から発見されたイボキサゴ ↑

1973（昭和 48）年の山野貝塚第 1 次調査で発見されたイボキサゴなどの貝類。



7

～国重要無形民俗文化財「上総掘りの技術」の今を知る～

「重要無形民俗文化財上総掘りの技術 講演会

－上総掘りを伝えるために－」開催

平成18年に国の重要無形民俗文化財に指定された「上総掘りの技術」は、その保持団体である上総掘り技術伝承研究会が、郷土博物館を拠点として継承活動を行っています。会員の減少や高齢化など多くの課題を抱えるなか、郷土博物館では、令和3年度から、今後の普及と技術継承に役立てるため、現在、伝承されている技術の詳細を映像化してきました。今回、制作した映像を、多くの市民の皆様にご覧いただき、「上総掘りの技術」について、より理解を深めていただくことを目的として講演会を開催します。

1 日時

令和6年2月25日（日）10時00分から16時00分まで

2 場所

袖ヶ浦市長浦おかのうえ図書館 視聴覚室

3 主催

袖ヶ浦市教育委員会

4 内容

【記録映像上映会】

10:00～12:00 記録映像上映

＊令和3年度・4年度に制作した記録映像を上映します。

内容は、道具の製作、足場の組立、掘削等です。

【講演会】

13:30～13:35 主催者あいさつ

13:35～13:40 趣旨説明

13:40～14:20 I 上総掘りの歴史・概要

【袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課 能城秀喜】

14:20～15:00 II 「令和に生きる明治の技術」～伝統的深井戸掘り工法
上総掘り職人に学ぶ”美しい仕事”～

【上総掘り技術伝承研究会副会長 藤代かおる 氏】

15:00～15:10 休憩

15:10～15:50 III 重要無形民俗文化財「上総掘りの技術」を伝えるために
－技術の継承と映像記録の活用－

【文化庁文化財第一課主任文化財調査官 前田俊一郎 氏】

15:50～16:00 質疑応答

16:00 閉会



5 対象・定員

一般（市内外）80名。要事前予約

6 参加費

無料



申込フォーム

7 申込方法

電話・博物館窓口受付・申込フォーム（申込先着順）

8 申込期限

令和6年2月22日（木）

9 問合せ先

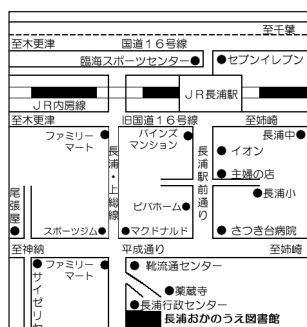
教育部郷土博物館 担当：稲葉 電話：0438(63)0811



重要無形民俗文化財 上総掘りの技術 講演会 上総掘りを伝えるために



令和6年
2月25日(日)
10:00~16:00



会場：長浦おかのうえ図書館 視聴覚室
申込：事前予約制・定員先着80名
方法：博物館受付・電話・申込フォーム



郷土博物館HP



申込フォーム

当日、長浦駅から長浦おかのうえ図書館
まで送迎バスがあります ※要事前予約
長浦駅南口 ロータリー発 9:00 12:30

井戸の掘削技術である「上総掘りの技術」が、平成18年3月15日に重要無形民俗文化財に指定されてから、今年で18年が経過します。現在、上総掘り技術伝承研究会において技術継承が行われていますが、会員の減少や、高齢化など、多くの課題を抱えています。

袖ヶ浦市では、「上総掘りの技術」の伝承活動の支援として、現在伝承されている技術を次世代に引き継いでいくための詳細な記録を制作してまいりました。

今回、講演会が開催されることにより、上総掘りやその技術について多くの方に知っていただき、「上総掘りの技術」が次世代に引き継がれていくためのきっかけとなれば幸いです。

【 日 程 】

- | | |
|-------------|--|
| 9:30 | 受付開始 |
| 10:00～12:00 | 記録映像上映会
令和3年度・4年度で制作した記録映像を上映します。
(休憩 90分) |
| 13:30～13:35 | 主催者あいさつ |
| 13:35～13:40 | 趣旨説明 |
| 13:40～14:20 | 講演Ⅰ 上総掘りの歴史・概要
袖ヶ浦市教育委員会 生涯学習課 能城 秀喜 |
| 14:20～15:00 | 講演Ⅱ「令和に生きる明治の技術」
～伝統的深井戸掘り工法 上総掘り職人に学ぶ”美しい仕事”～
上総掘り技術伝承研究会副会長 藤代かおる氏
(休憩 10分) |
| 15:10～15:50 | 講演Ⅲ 重要無形民俗文化財「上総掘りの技術」を伝えるために
～技術の継承と映像記録の活用～
文化庁文化財第一課 主任文化財調査官 前田俊一郎氏 |
| 15:50～16:00 | 質疑応答 |
| 16:00 | 閉会 |

～大規模災害へ備えとして～

「災害時における入浴施設の 開放等に関する協定」締結

市では2月13日に、株式会社ADEKAと「災害時における入浴施設の開放等に関する協定書」の締結式を行います。

1 協定概要

地震、風水害その他の災害等の発生または発生するおそれがある場合、市の要請に基づき、株式会社ADEKAが所有する入浴施設等の無料開放、飲食料の提供及び休憩スペースとしての開放に関して、必要な事項を定めたものです。

2 協定締結式詳細

- (1) 日時：令和6年2月13日（火）11時00分から
- (2) 場所：袖ヶ浦市役所 北庁舎2階 政策会議室
- (3) 出席者

袖ヶ浦市

市 長

副市長（危機管理監）

総務部長

粕谷 智浩

花澤 一男

今井 辰夫

株式会社ADEKA

千葉工場業務部 部長

千葉工場製造部プロセス開発課 主任

りゅうぎ まこと
龍崎 誠 様
まえがわ ゆうき
前川 祐毅 様

3 問合せ先

総務部防災安全課 担当：藤本 電話：0438(62)2119

